

国立市市民意識調査結果 報告書

平成20年7月

調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、市の基本計画で定められた施策について、現在の達成度を把握し、今後の進め方を検討するため、市民の皆様の意識や日ごろの行動などを広くお聞きするものです。

2. 調査の内容

- (1) 国立市全体や市民の皆様が住んでいる地域について
- (2) 日常生活における活動や意識について
- (3) 市政について
- (4) 回答者の属性について

* 詳細については、巻末の参考資料2「調査用紙」参照

3. 調査の方法等

(1) 調査対象

市内に住んでいる18歳以上の市民の中から、地域構成を考慮し、3,000人を無作為に抽出しました。

(2) 調査のやり方

郵送による配布及び回収で行いました。

(3) 調査期間

平成20年4月28日(月)～5月16日(金)

4. 回答結果

回答数 1,430票

回答率 47.7%

* 各区分ごとの回答結果は、以下のとおりです。

(1) 性別

区 分	回答数(票)	割合(%)
男	560	39.2
女	826	57.8
不明	44	3.1

(2) 年齢

区 分	回答数(票)	割合(%)
18～29歳	146	10.2
30～39歳	240	16.8
40～49歳	227	15.9
50～59歳	214	15.0
60～64歳	117	8.2
64～69歳	135	9.4
70歳以上	303	21.2
不明	48	3.4

(3) 居住地域

区 分	回答数(票)	割合(%)
北	187	13.1
東	238	16.6
富士見台	308	21.5
中	191	13.4
西	165	11.5
谷保	198	13.8
泉	33	2.3
青柳	71	5.0
矢川・石田	14	1.0
不明	25	1.7

(4) 居住年数

区 分	回答数(票)	割合(%)
5年未満	300	21.0
5～9年	222	15.5
10～14年	191	13.4
15～19年	82	5.7
20～29年	179	12.5
30年以上	432	30.2
不明	24	1.7

(5) 家族構成

区 分	回答数 (票)	割合 (%)
一人暮らし	1 9 5	1 3 . 6
夫婦のみ	3 8 2	2 6 . 7
親と子の二世帯 (1 8 歳未満の 子どもがいる)	2 9 3	2 0 . 5
親と子の二世帯 (1 8 歳未満の 子どもがいない)	3 4 2	2 3 . 9
親と子の三世帯 (1 8 歳未満の 子どもがいる)	5 8	4 . 1
親と子の三世帯 (1 8 歳未満の 子どもがいない)	4 0	2 . 8
その他	7 6	5 . 3
不明	4 4	3 . 1

5 . その他

(1) 数値の端数処理について

回答比率等については、小数点以下第 2 位を四捨五入して、小数点第 1 位までを標記しています。そのため、百分率の合計が 1 0 0 % にならないこともあります。

集計結果

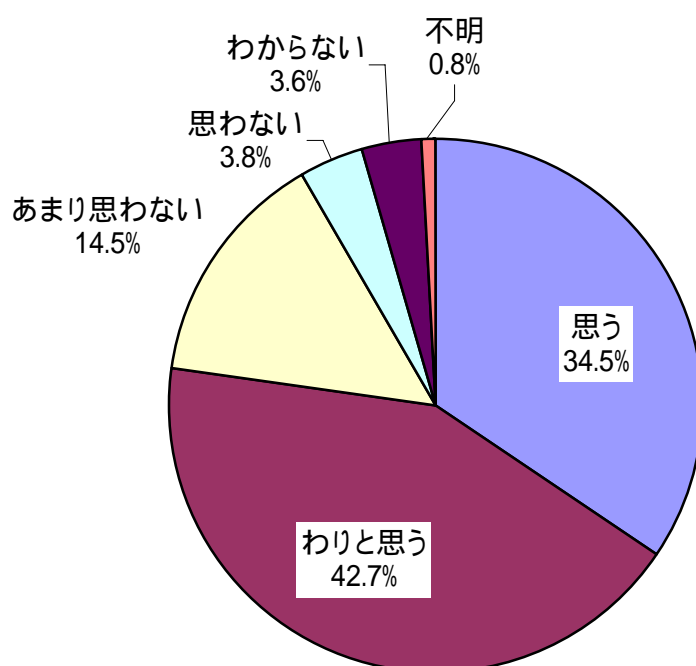
国立市全体や市民の皆様が住んでいる地域について

問1

あなたは、国立市全体が美しいまちなみを保全・形成していると思いますか？

- | | | |
|----------|------------|----------|
| 1. 思う | 3. あまり思わない | 5. わからない |
| 2. わりと思う | 4. 思わない | |

国立市全体が美しいまちなみを保全・形成していると「思う」及び「わりと思う」と答えた人の割合は、77.2%であった。



問2

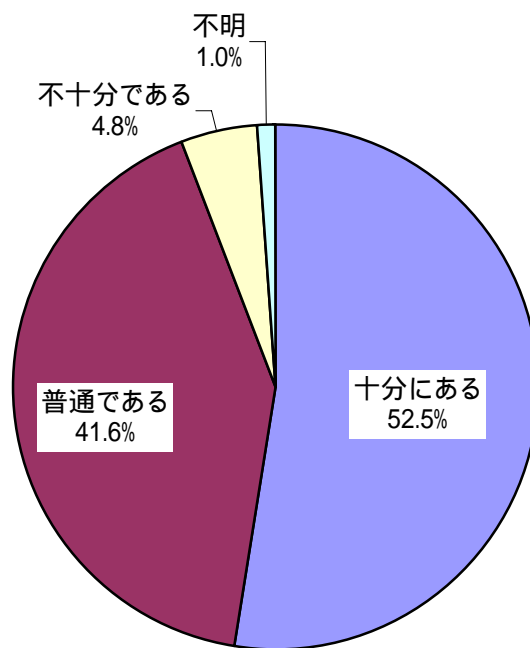
あなたは、国立市はみどりが十分にあるまちだと思いますか？

1. 十分にある

2. 普通である

3. 不十分である

国立市はみどりが「十分にある」まちだと答えた人は、52.5%であった。一方、「不十分である」とあると答えた人は、4.8%であった。



問3

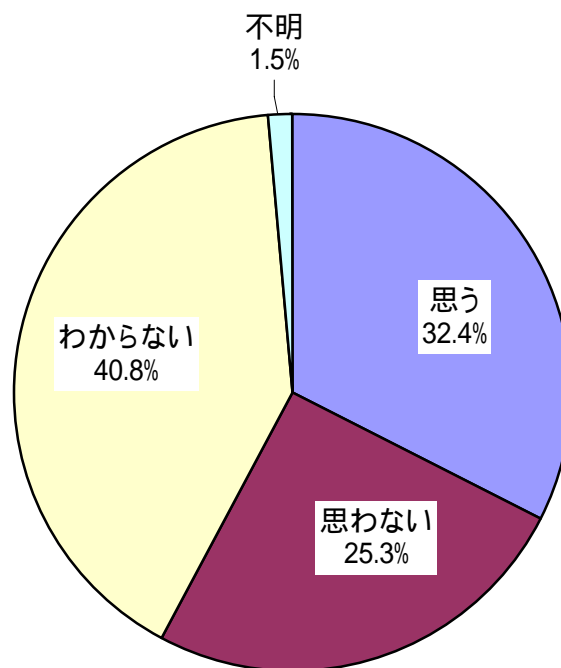
あなたは、子育てのしやすい環境が整っていると思いますか？

1. 思う

2. 思わない

3. わからない

子育てがしやすい環境が整っていると「思う」と答えた人は、32.4%であった。一方、「思わない」と答えた人は、25.3%である。



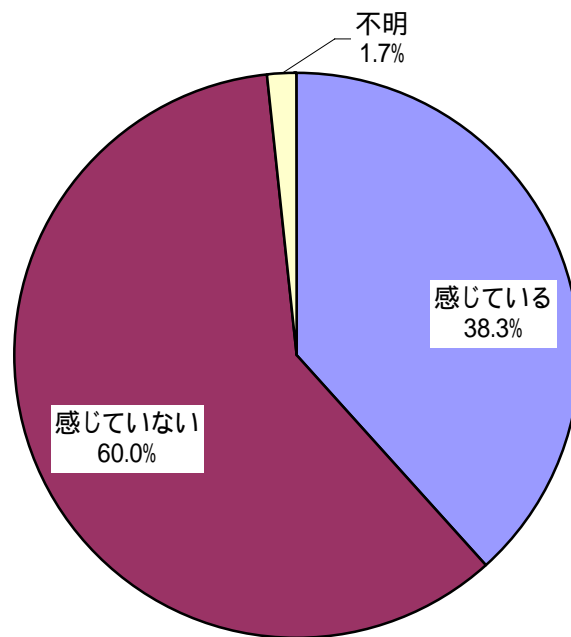
問4

あなたは、地域の中で互いに支えあって生活していると感じていますか？

1. 感じている

2. 感じていない

地域の中でお互いに支えあって生活していると「感じている」と答えた人は38.3%であった。一方、「感じていない」と答えた人は、60%であった。

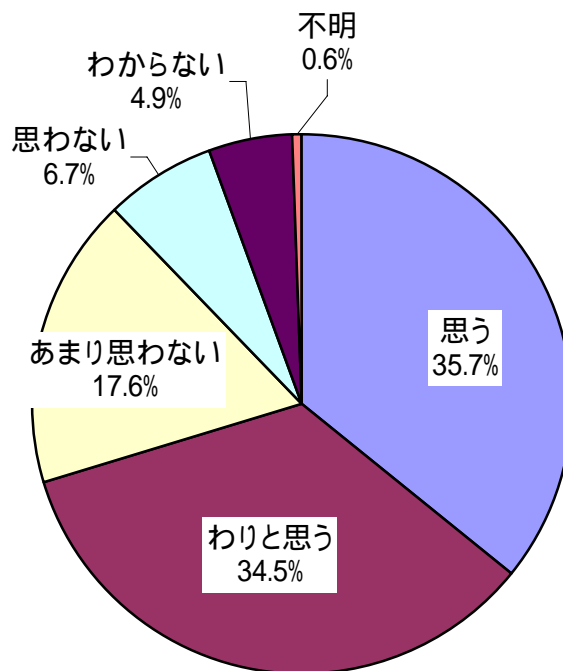


問5

あなたは、住んでいる地域で地域の特性に合った都市基盤(道路、公園、水道、下水道、都市ガスなど)が整備されていると思いますか？

- | | | |
|-----------|-------------|-----------|
| 1 . 思う | 3 . あまり思わない | 5 . わからない |
| 2 . わりと思う | 4 . 思わない | |

住んでいる地域で地域の特性に合った都市基盤(道路、公園、水道、下水道、都市ガスなど)が整備されていると「思う」及び「わりと思う」と答えた人の割合は、70.2%であった。



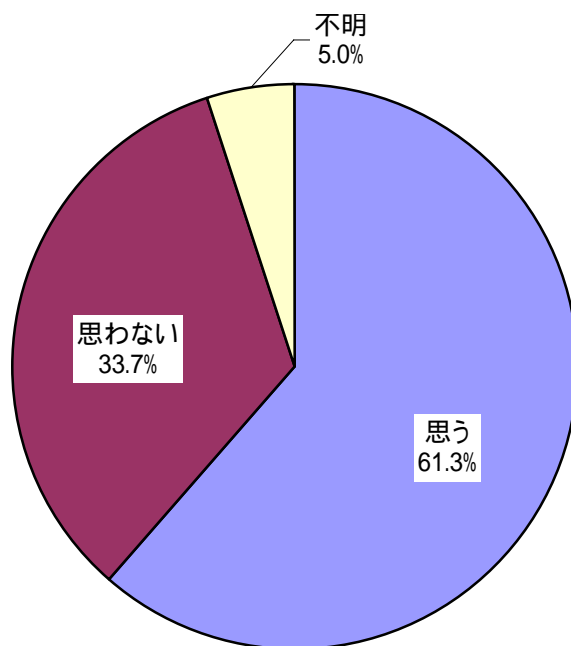
問6

あなたは、あなたが住んでいる地域は都市基盤が整備されており、住みやすい環境だと思いますか？

1. 思う

2. 思わない

現在、住んでいる地域は都市基盤が整備されており、住みやすい環境だと「思う」と答えた人は61.3%であった。一方、「思わない」と答えた人は、33.7%であった。

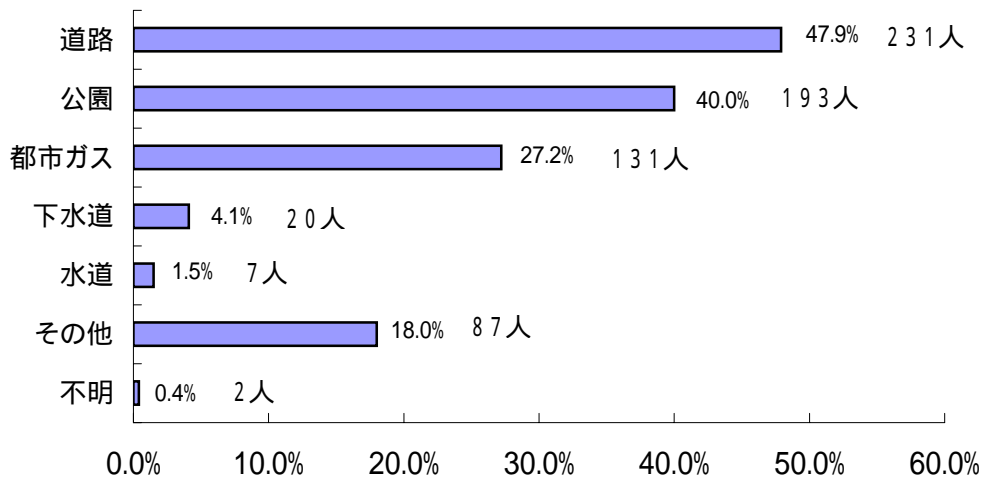


問7

問6で「2. 思わない」と答えた方に伺います。あなたの住んでいる地域で不足しているものは次のうちどれですか？（複数選択可）

- | | | |
|-------|--------|---------|
| 1. 道路 | 3. 水道 | 5. 都市ガス |
| 2. 公園 | 4. 下水道 | 6. その他 |

問6で「思わない」と答えた482人のうち、都市基盤整備が不足しているものの回答として、「道路」と答えた人が47.9%で最も多く、次いで「公園」と答えた人が40.0%であった。



問 8

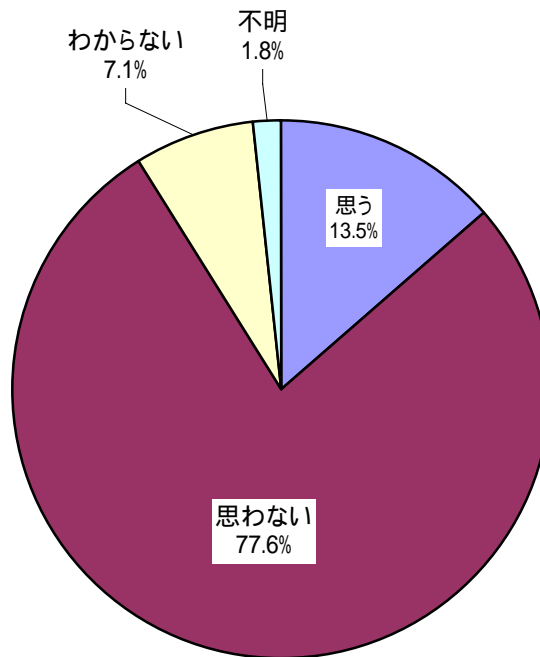
あなたは、誰もが(しょうがい者、高齢者、幼児、児童などを含む)市内の道路を安全に快適な通行ができると思いますか？

1 . 思う

2 . 思わない

3 . わからない

誰もが(しょうがい者、高齢者、幼児、児童などを含む)市内の道路を安全に快適な通行ができると「思わない」と答えた人は、77.6%であった。一方、「思う」と答えた人は、13.5%であった。

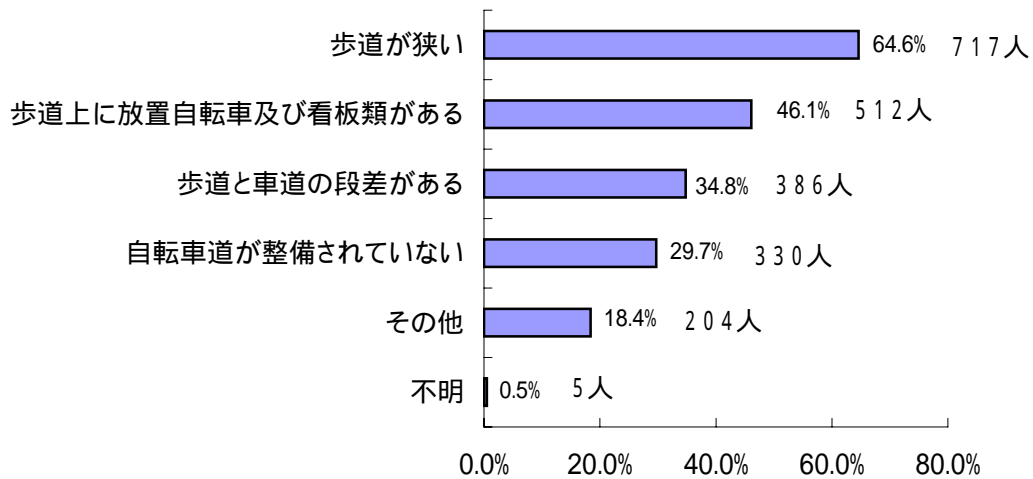


問9

問8で「2. 思わない」と答えた方に伺います。あなたはその原因はどこにあると思いますか？（複数選択可）

- 1. 歩道が狭い
- 2. 自転車道が整備されていない
- 3. 歩道と車道の段差がある
- 4. 歩道上に放置自転車及び看板類がある
- 5. その他

問8で「思わない」と答えた1,110人のうち、その原因の回答として、「歩道が狭い」と答えた人が64.6%で最も多く、次いで「歩道上に放置自転車及び看板類がある」と答えた人が46.1%であった。

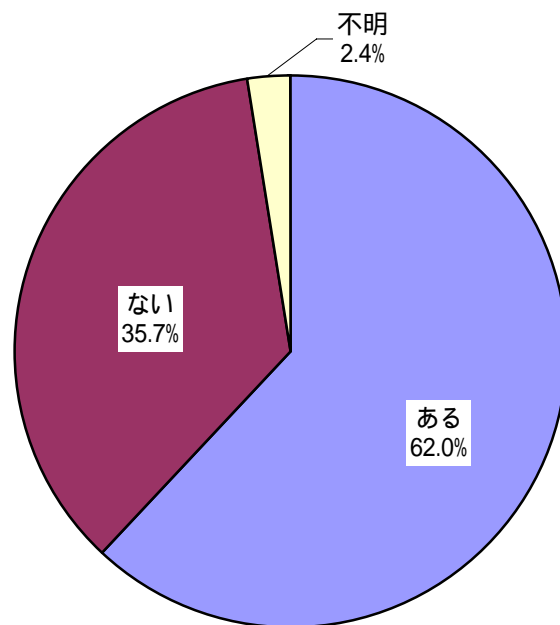


問10 あなたは、近くに安心してかかることができる医療機関がありますか？

1. ある

2. ない

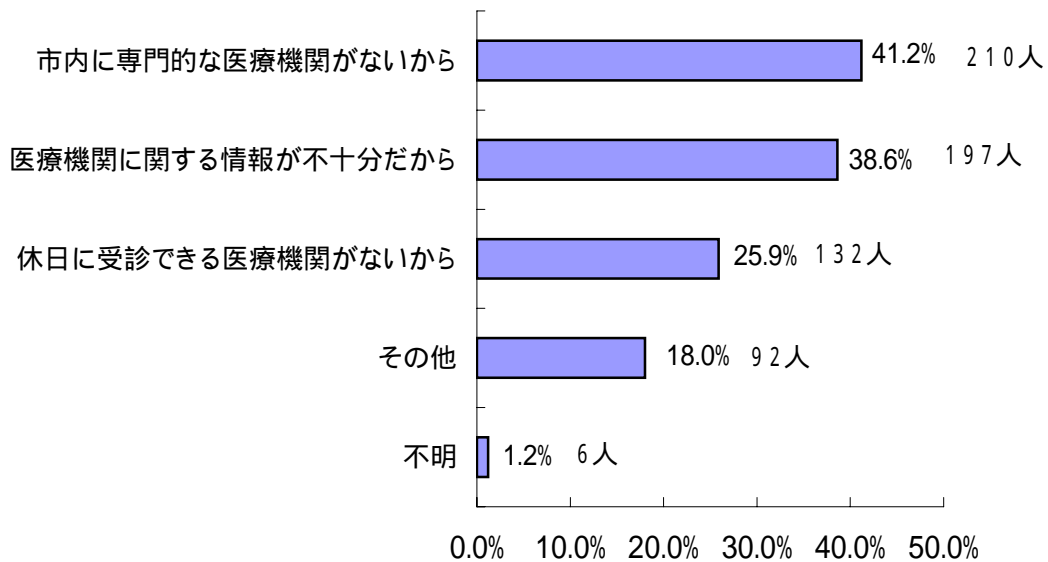
近くに安心してかかることができる医療機関が「ある」と答えた人は62.0%であった。一方、「ない」と答えた人は、35.7%であった。



問11 問10で「2.ない」と答えた方に伺います。その理由は何ですか？

1. 市内に専門的な医療機関がないから
2. 医療機関に関する情報が不十分だから
3. 休日に受診できる医療機関がないから
4. その他

問10で「ない」と答えた510人のうち、その理由の回答として、「市内に専門的な医療機関がないから」と答えた人が41.2%で最も多く、次いで「医療機関に関する情報が不十分だから」と答えた人が38.6%であった。

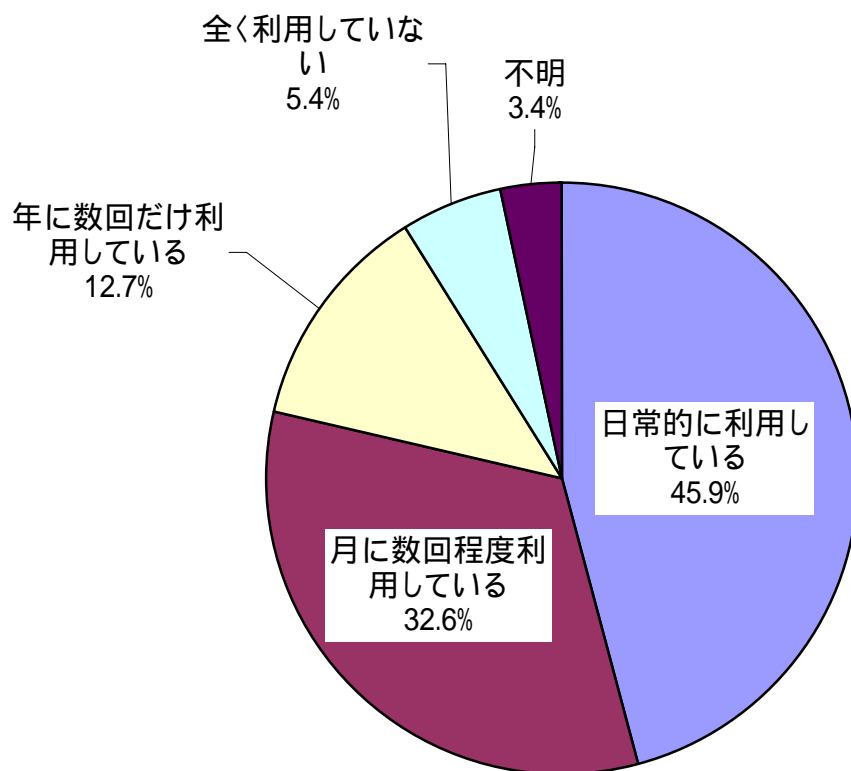


日常生活における活動や意識について

問 1 2 あなたは、どの程度公共交通機関（バス、電車）を利用していますか？

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 . 日常的に利用している | 3 . 年に数回だけ利用している |
| 2 . 月に数回程度利用している | 4 . 全く利用していない |

公共交通機関（バス、電車）を利用の程度について、「日常的に利用している」及び「月に数回程度利用している」と答えた人の割合は、78.5%であった。一方、「全く利用していない」と答えた人は、5.4%であった。



問 1 3

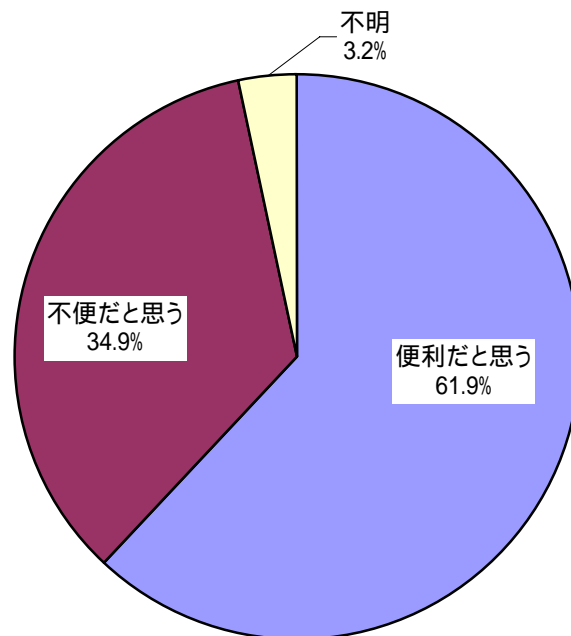
問 1 2 で「 1 ~ 3 」に答えた方に伺います。あなたは、公共交通機関を使った通勤・通学・昼間の移動が便利だと思いますか？

【市内の移動に関して】

1 . 便利だと思う

2 . 不便だと思う

公共交通機関を使った市内の移動が「便利だと思う」と答えた人は 6 1 . 9 % であった。一方、「不便だと思う」と答えた人は、 3 4 . 9 % であった。

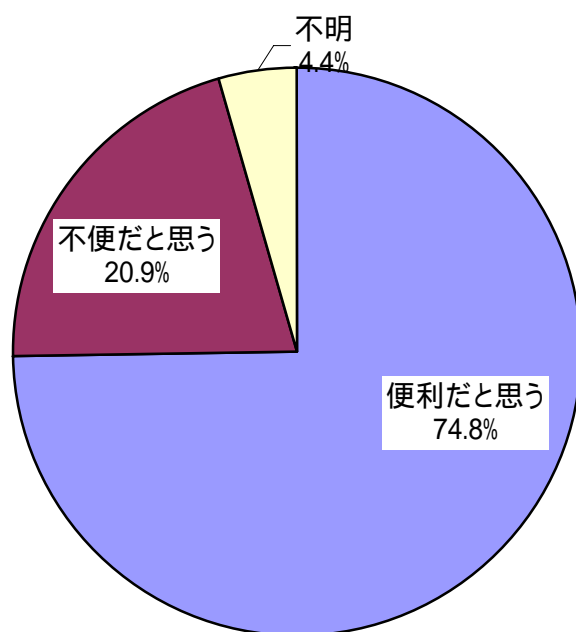


【市外の移動に関して】

1 . 便利だと思う

2 . 不便だと思う

公共交通機関を使った市外の移動が「便利だと思う」と答えた人は74.8%であった。一方、「不便だと思う」と答えた人は、20.9%であった。

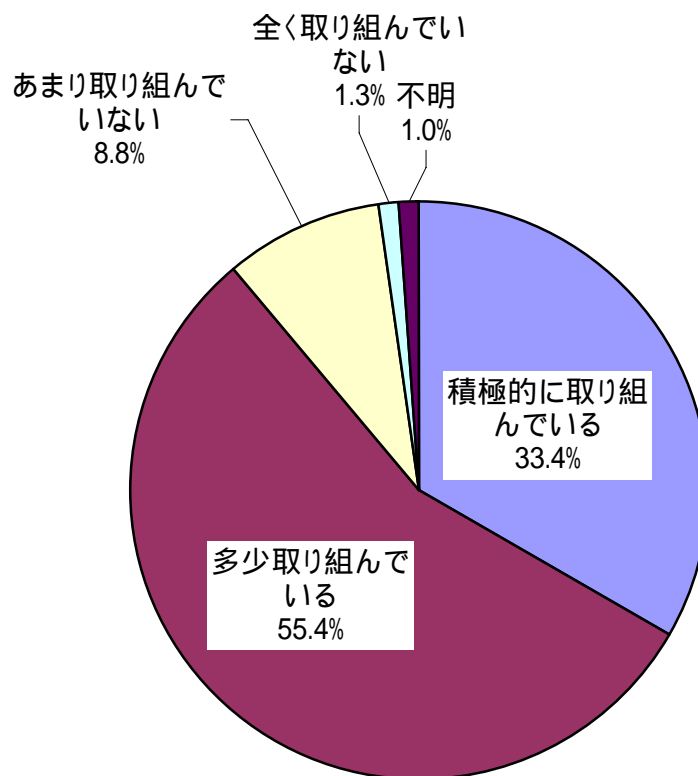


問 1 4

あなたは、環境に配慮した取り組みを行っていますか？
「環境に配慮した取組み」とは、ゴミの分別と抑制、光熱水量の節減、緑化の推進、自動車利用の抑制と低燃費車の購入などの取組みを指します。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 . 積極的に取り組んでいる | 3 . あまり取り組んでいない |
| 2 . 多少取り組んでいる | 4 . 全く取り組んでいない |

環境に配慮した取り組みについて、「積極的に取り組んでいる」と答えた人は、33.4%であった。一方、「全く取り組んでいない」と答えた人は、1.3%であった。

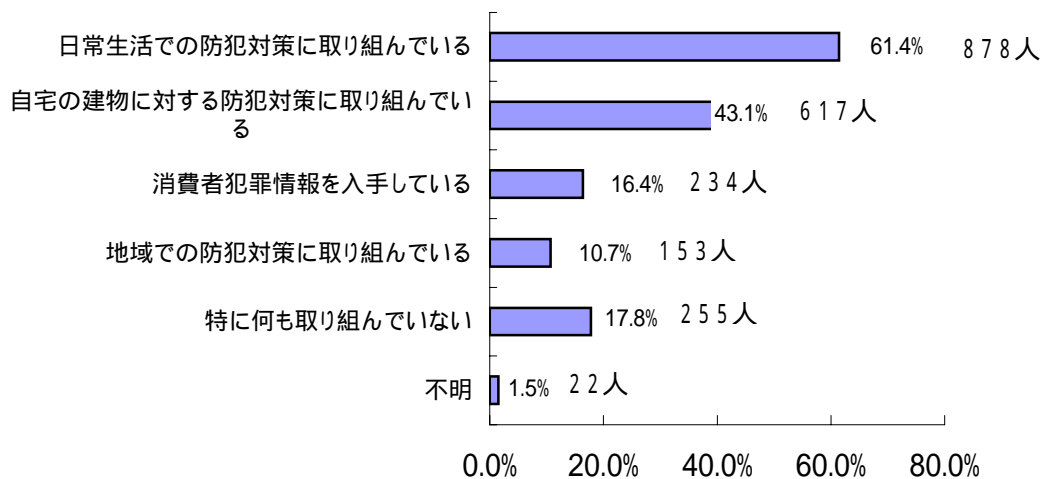


問 1 5

あなたやあなたの世帯では、以下に掲げるような何らかの防犯対策を行っていますか？（複数選択可）

- 1．自宅の建物に対する防犯対策に取り組んでいる（センサー・明かりをつける、警備会社に委託する、二重鍵にする、高いブロックから見通しが利くようにする）
- 2．消費者犯罪情報を入手している（キャッチセールス、振り込め詐欺、架空請求、解約に関するトラブルなど）
- 3．地域での防犯対策に取り組んでいる（防犯パトロール、知らない人には声を掛ける、地域でのコミュニケーションを図る）
- 4．日常生活での防犯対策に取り組んでいる（人通りの多い所や明るい所を歩く、自転車に鍵をかける、自転車のかごにネットをかける）
- 5．特に何も取り組んでいない

回答者が行っている防犯対策については、「日常生活での防犯対策に取り組んでいる（人通りの多い所や明るい所を歩く、自転車に鍵をかける、自転車のかごにネットをかける）」と答えた人が61.4%で最も多く、次いで「自宅の建物に対する防犯対策に取り組んでいる（センサー・明かりをつける、警備会社に委託する、二重鍵にする、高いブロックから見通しが利くようにする）」と答えた人が43.1%、「特に何も取り組んでいない」と答えた人が17.8%であった。



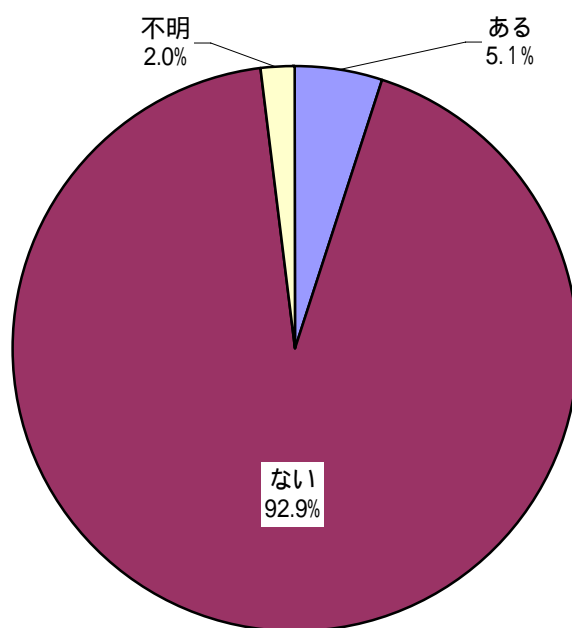
問16

あなたは、過去1年間で消費生活に関する被害にあったことがありますか？
「消費生活に関する被害」とはキャッチセールス、振り込め詐欺、解約に係るトラブル、架空請求などの被害を指します

1. ある

2. ない

過去1年間で消費生活に関する被害にあったことが「ある」と答えた人は5.1%であった。一方、「ない」と答えた人は、92.9%であった。



問17

あなたは、消費生活に関する情報をテレビ、新聞、広報誌等で身近に聞く・触れることが出来ていますか？

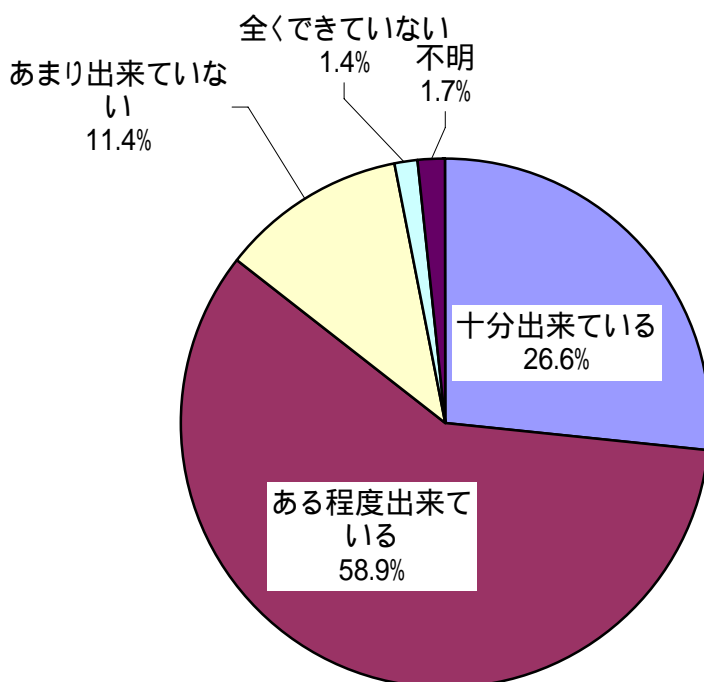
1. 十分出来ている

2. ある程度出来ている

3. あまり出来ていない

4. 全くできていない

消費生活に関する情報をテレビ、新聞、広報誌等で身近に聞く・触れることが「十分出来ている」及び「ある程度出来ている」と答えた人の割合は、85.5%であった。

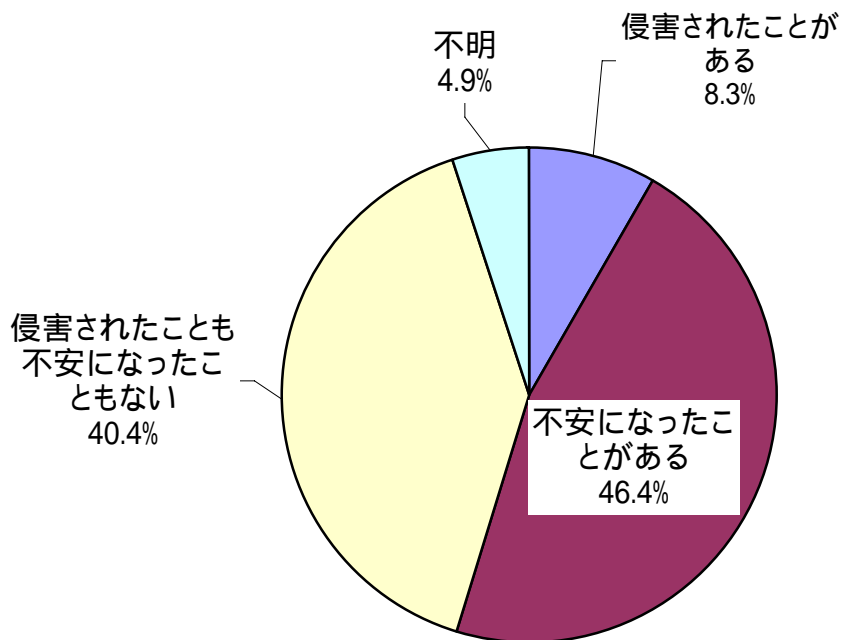


問 18

あなたは、この1年間でご自身のプライバシーについて不安になったり、侵害されていると感じたことがありますか？

1. 侵害されたことがある
2. 不安になったことがある
3. 侵害されたことも不安になったこともない

この1年間で回答者ご自身のプライバシーについて「侵害されていると感じたことがある」と答えた人は8.3%、「不安になったことがある」と答えた人は46.4%であった。一方、「ない」と答えた人は、40.4%であった。

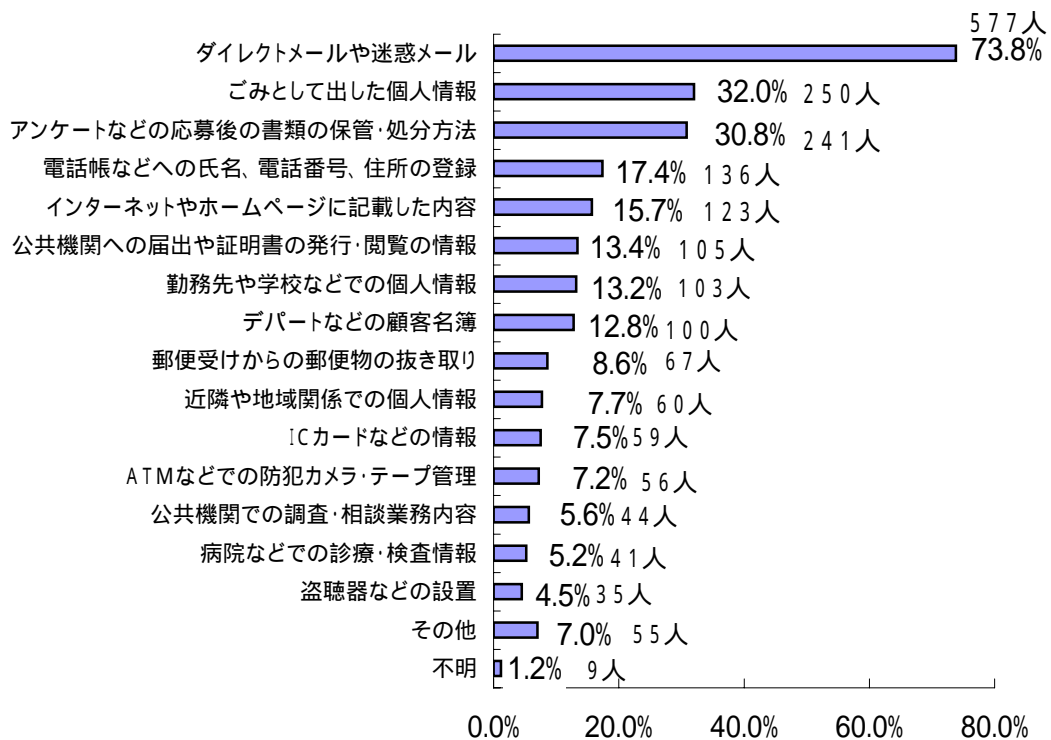


問19

問18で「1.侵害されたことがある、2.不安になったことがある」と答えた方に伺います。それはどのような場合ですか？（複数選択可）

- 1.ダイレクトメールや迷惑メール
- 2.電話帳などへの氏名、電話番号、住所の登録
- 3.アンケートなどの応募後の書類の保管・処分方法
- 4.インターネットやホームページに記載した内容
- 5.ごみとして出した個人情報
- 6.デパートなどの顧客名簿
- 7.公共機関への届出や証明書の発行・閲覧の情報
- 8.勤務先や学校などでの個人情報
- 9.郵便受けからの郵便物の抜き取り
- 10.ICカードなどの情報
- 11.盗聴器などの設置
- 12.病院などでの診療・検査情報
- 13.ATMなどでの防犯カメラ・テープ管理
- 14.公共機関での調査・相談業務内容
- 15.近隣や地域関係での個人情報
- 16.その他

問18で回答者ご自身のプライバシーについて不安になったり、侵害させていると感じたことが「ある」と答えた782人のうち、どのような場合であったかという回答として、「ダイレクトメールや迷惑メール」と答えた人が73.8%で最も多く、次いで「ごみとして出した個人情報」と答えた人が32.0%であった。

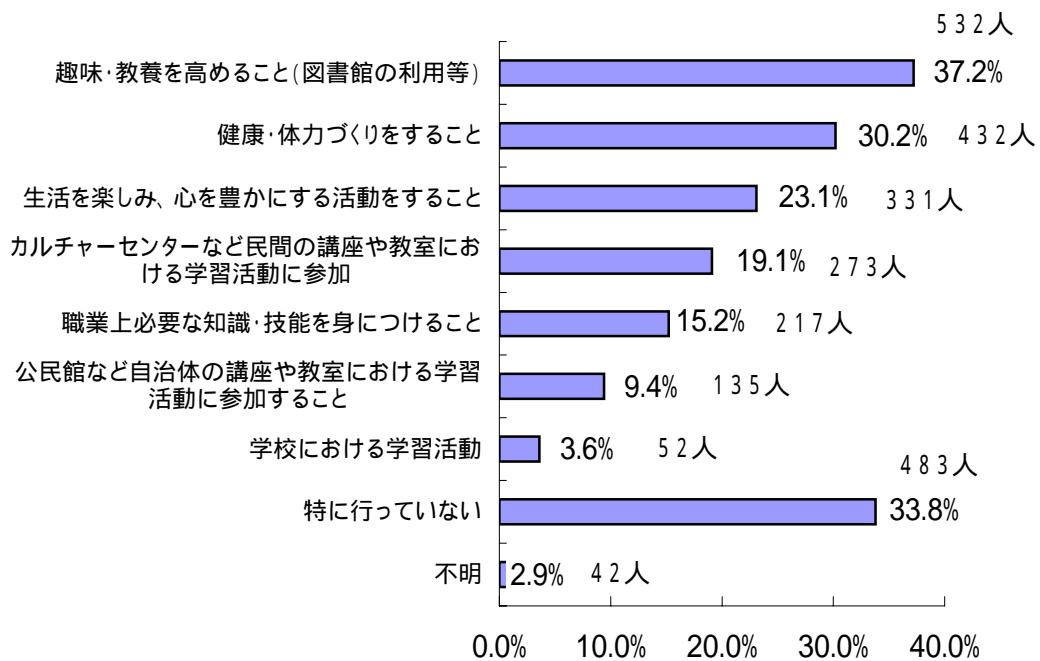


問 2 0

あなたは、過去1年間に以下のような生涯学習活動をしたことがありますか？（複数選択可）

- 1．趣味・教養を高めること（図書館の利用等）
- 2．生活を楽しみ、心を豊かにする活動をする
- 3．公民館など自治体の講座や教室における学習活動に参加すること
- 4．カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間の講座や教室における学習活動に参加すること
- 5．職業上必要な知識・技能を身につけること
- 6．健康・体力づくりをする
- 7．学校における学習活動
- 8．特に行っていない

回答者が行っている過去1年間の生涯学習活動については、「趣味・教養を高めること（図書館の利用等）」と答えた人が37.2%で最も多く、次いで「健康・体力づくりをする」と答えた人が30.2%、「特に行っていない」と答えた人が33.8%であった。

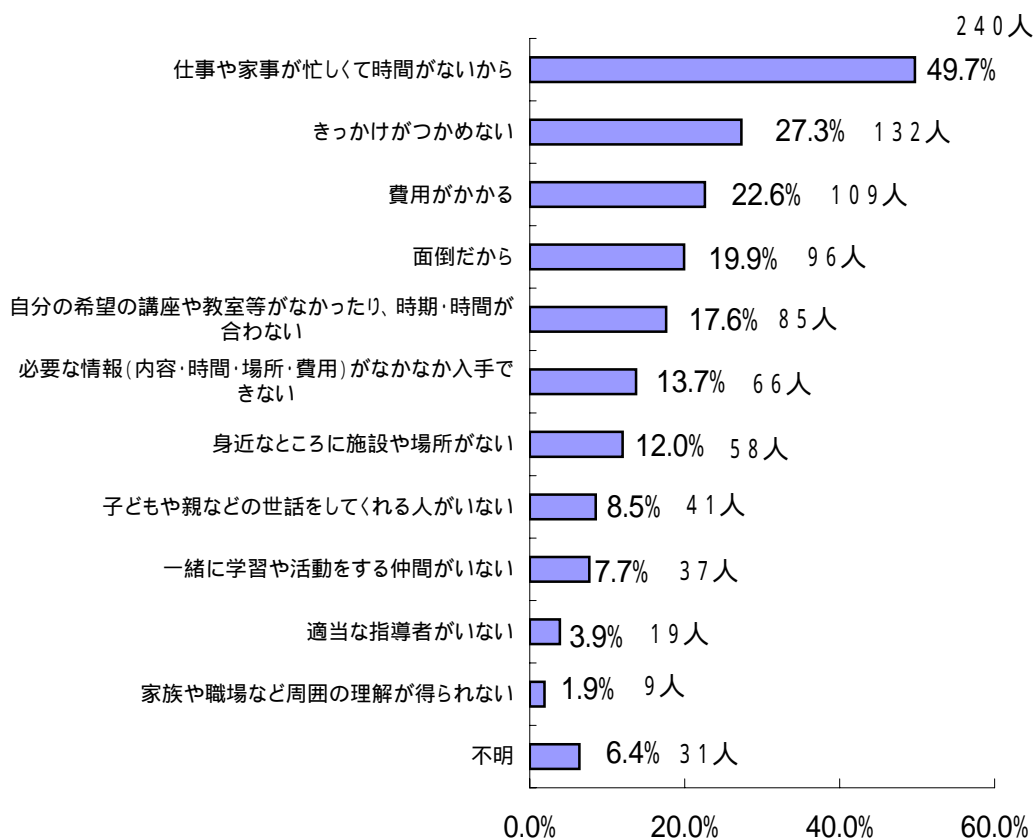


問 2 1

問 2 0 で「 8 . 特に行っていない」と答えた方に伺います。それはどうしてでしょうか。

- 1 . 仕事や家事が忙しくて時間がないから
- 2 . 子どもや親などの世話をしてくれる人がいない
- 3 . 費用がかかる
- 4 . 必要な情報（内容・時間・場所・費用）がなかなか入手できない
- 5 . 一緒に学習や活動をする仲間がいない
- 6 . 適当な指導者がいない
- 7 . 身近なところに施設や場所がない
- 8 . 自分の希望に合う講座や教室などがなかったり、講座や教室などが行われる時期・時間が合わない
- 9 . 家族や職場など周囲の理解が得られない
- 1 0 . きっかけがつかめない
- 1 1 . 面倒だから

問 2 0 で過去 1 年間の生涯学習活動について「特に行っていない」と答えた 4 8 3 人のうち、その理由の回答として、「仕事や家事が忙しくて時間がないから」と答えた人が 4 9 . 7 % で最も多く、次いで「きっかけがつかめない」と答えた人が 2 7 . 3 % であった。



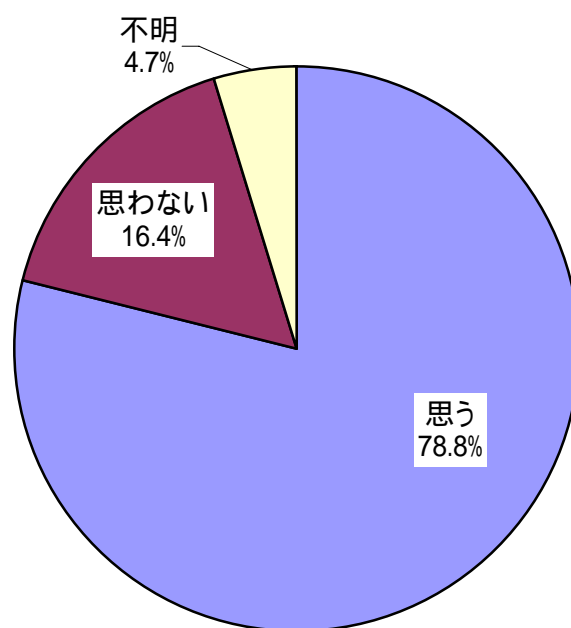
問22

問20で「1～7」を選択した方に伺います。学習を通じて生きがいを得られたと思いますか？

1. 思う

2. 思わない

問20で、過去1年間に何らかの生涯学習活動を行ったと答えた912人のうち、学習を通じて生きがいを得られたと「思う」と答えた人は78.8%であった。一方、「思わない」と答えた人は、16.4%であった。

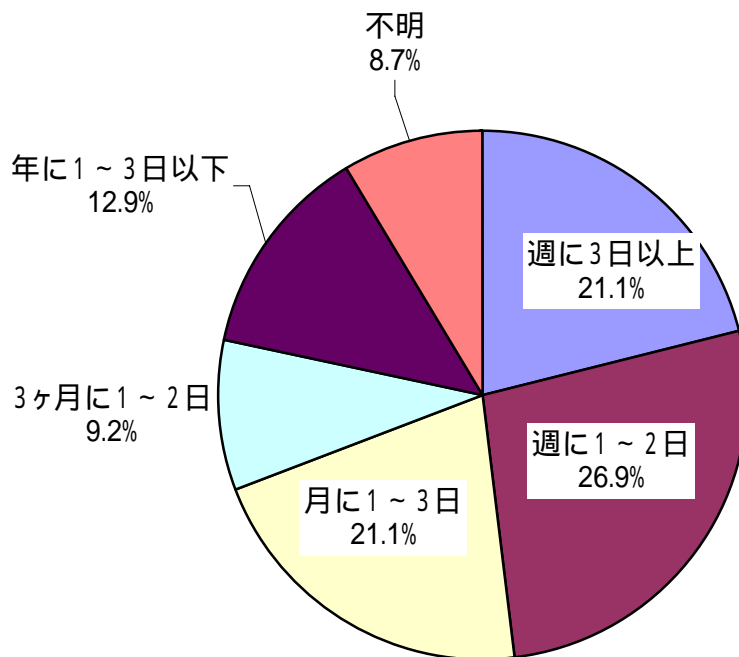


問23

あなたは、どの程度スポーツ・レクリエーション（ウォーキングなど軽い運動も含む）を行っていますか？

- 1．週に3日以上 3．月に1～3日 5．年に1～3日以下
2．週に1～2日 4．3ヶ月に1～2日

スポーツ・レクリエーション（ウォーキングなど軽い運動も含む）を週1日以上行っていると答えた人の割合は、48.0%であった。



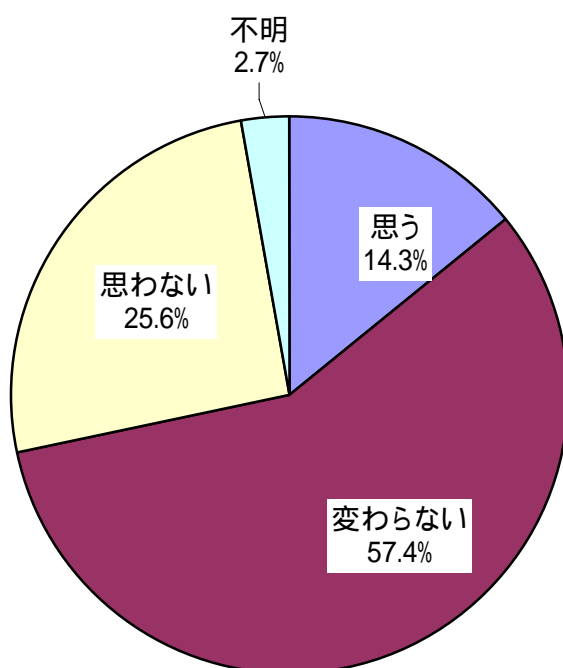
問24 あなたは、1年前と比べて健康だと思いますか？

1. 思う

2. 変わらない

3. 思わない

1年前と比べて健康だと「思う」及び「変わらない」と答えた人の割合は、71.7%であった。一方、「思わない」と答えた人は、25.6%である。

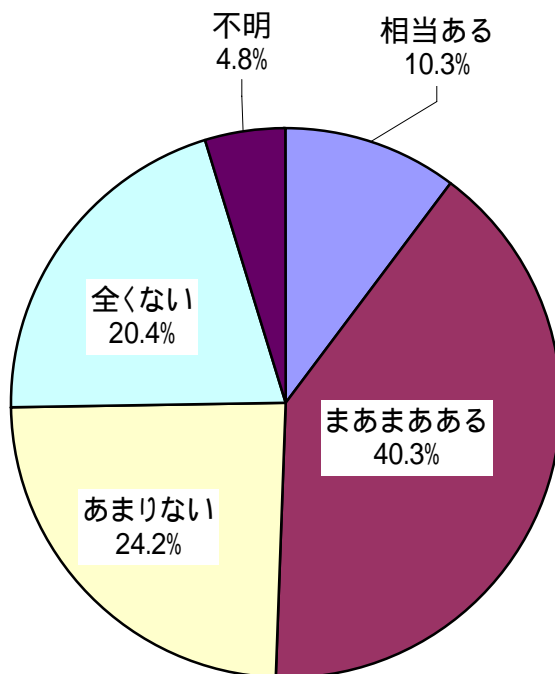


問 2 5

あなたは、文化・芸術活動を過去1年間にどの程度鑑賞しましたか？
文化・芸術活動・・・音楽、演劇・演芸、舞踊、美術、文芸、生活文化（生け花、茶道、ファッション、人形、料理、盆栽、園芸、囲碁、将棋など）、映画など

1. 相当ある 2. まあまあある 3. あまりない 4. 全くない

過去1年間に文化・芸術活動をどの程度鑑賞したかについて、「相当ある」及び「まあまあある」と答えた人の割合は、50.6%であった。



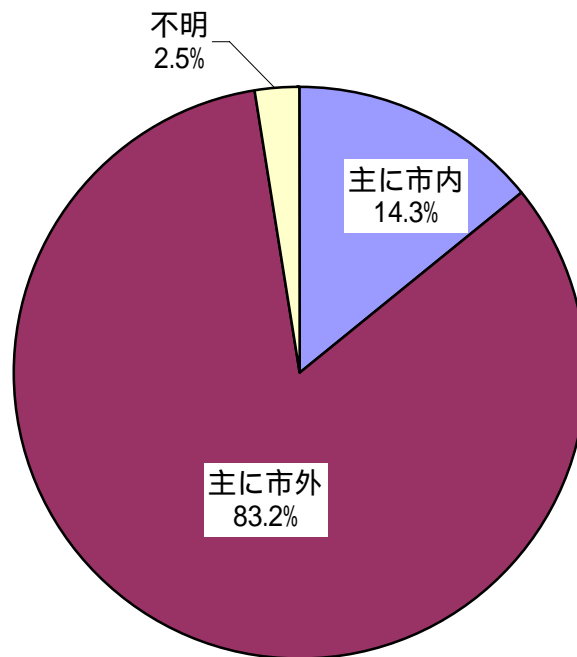
問26

25で「1～3」と答えた方に伺います。主にどこで文化・芸術活動を鑑賞しましたか？

1．主に市内

2．主に市外

問25で過去1年間に何らかの文化・芸術活動を鑑賞したことがあると答えた1,070人のうち、「主に市内」で鑑賞していると答えた人は、14.3%であった。一方、「主に市外」と答えた人は、83.2%であった。

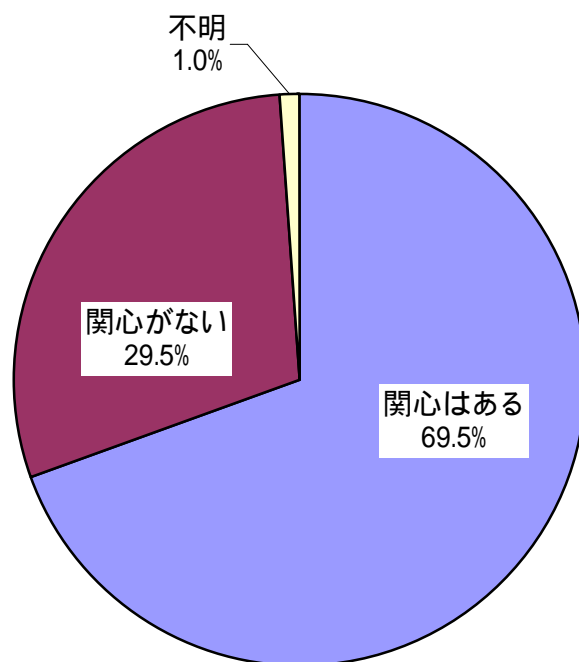


問27 問25で「4.全くない」と答えた方に伺います。関心はありますか？

1. 関心はある

2. 関心がない

問25で過去1年間に何らかの文化・芸術活動を鑑賞したことが「全くない」と答えた292人のうち、「関心はある」と答えた人は、69.5%であった。一方、「関心がない」と答えた人の割合は、29.5%であった。



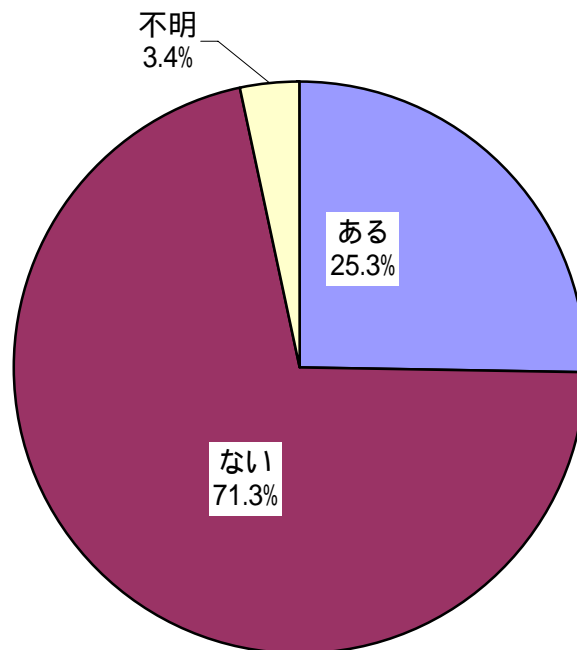
問28

あなたは、文化・芸術活動を過去1年間にご自分で行ったことがありますか？

1. ある

2. ない

過去1年間に何らかの文化・芸術活動をご自分で行ったことが「ある」と答えた人は、25.3%であった。一方、「ない」と答えた人は、71.3%であった。



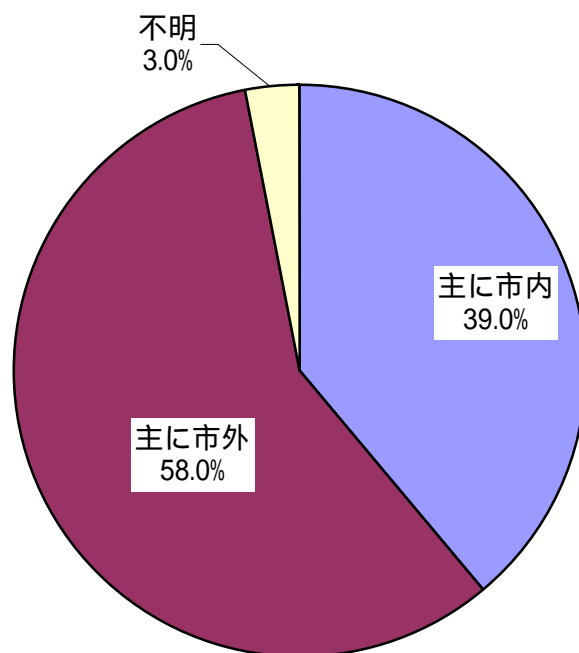
問29

問28で「1.ある」と答えた方に伺います。主にどこで文化・芸術活動を行いましたか？

1.主に市内

2.主に市外

問28で過去1年間に何らかの文化・芸術活動をご自分で行ったことが「ある」と答えた362人のうち、「主に市内」で活動していると答えた人は、39.0%であった。一方、「主に市外」と答えた人は、58.0%であった。

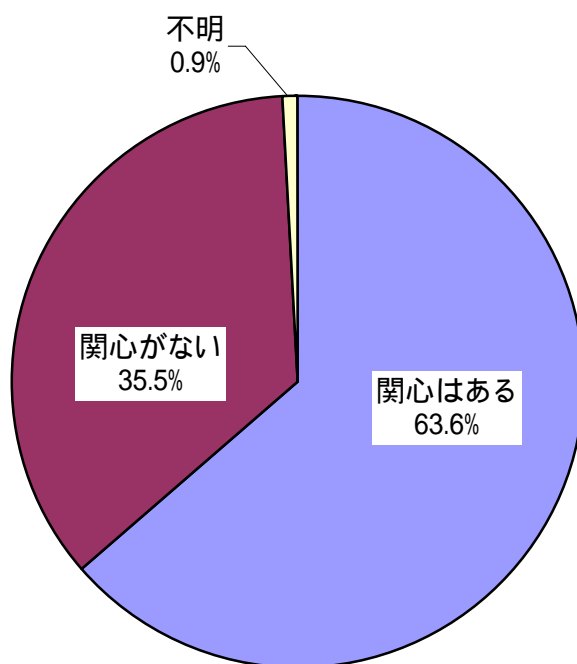


問30 問28で「2. ない」と答えた方に伺います。関心はありますか？

1. 関心はある

2. 関心がない

問28で過去1年間に何らかの文化・芸術活動をご自分で行ったことが「ない」と答えた1,020人のうち、「関心はある」と答えた人の割合は、63.6%であった。一方、「関心がない」と答えた人の割合は、35.5%であった。



問3 1

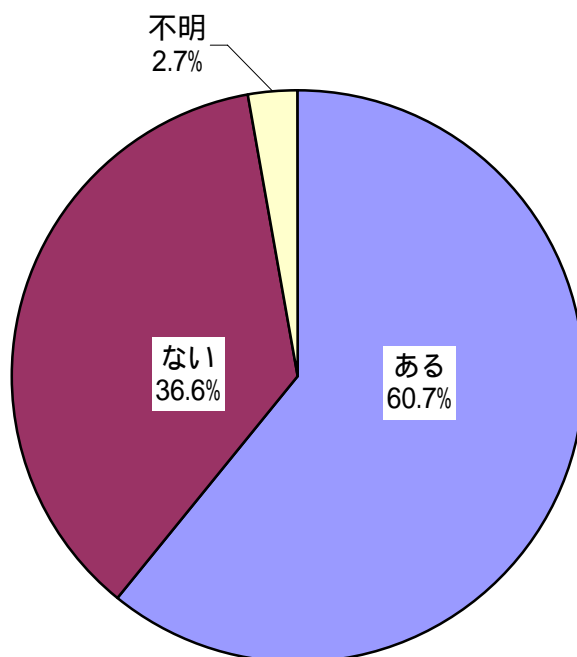
あなたは、過去1年間で市内の歴史・文化遺産を訪れたことがありますか？

歴史・文化遺産・・・谷保天満宮、古民家、南養寺、四軒在家遺跡、滝乃川学園、下谷保一号墳、ママ下湧水など

1. ある

2. ない

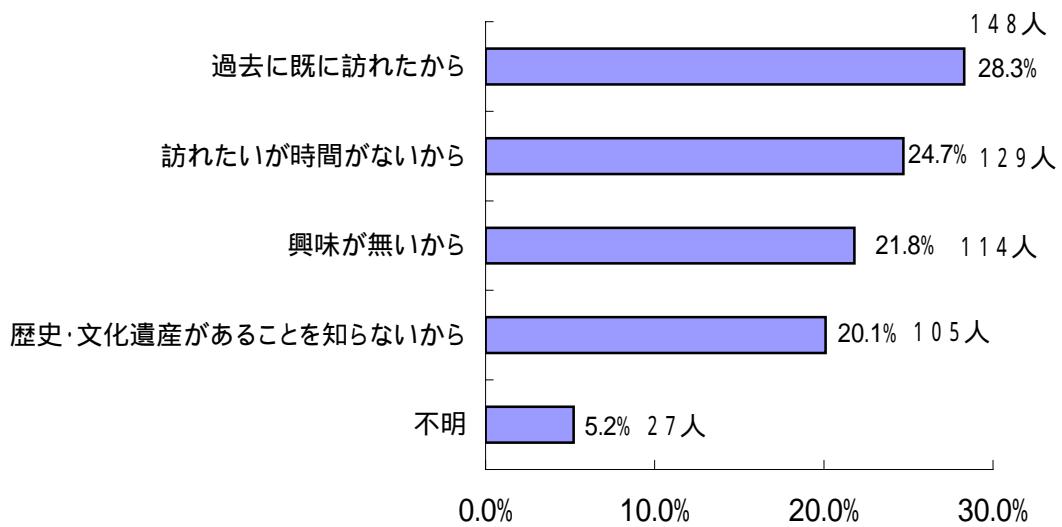
過去1年間に市内の歴史・文化遺産を訪れたことが「ある」と答えた人は、60.7%であった。一方、「ない」と答えた人の割合は、36.6%であった。



問3 2 問3 1で「2.ない」と答えた方に伺います。それはなぜでしょうか？

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 1 . 訪れたいが時間がないから | 3 . 過去に既に訪れたから |
| 2 . 歴史・文化遺産があることを知らないから | 4 . 興味が無いから |

問3 1で過去1年間に市内の歴史・文化遺産に訪れたことが「ない」と答えた523人のうち、その理由の回答として、「過去に既に訪れたから」と答えた人が28.3%で最も多く、次いで「訪れたいが時間がないから」と答えた人が24.7%であった。

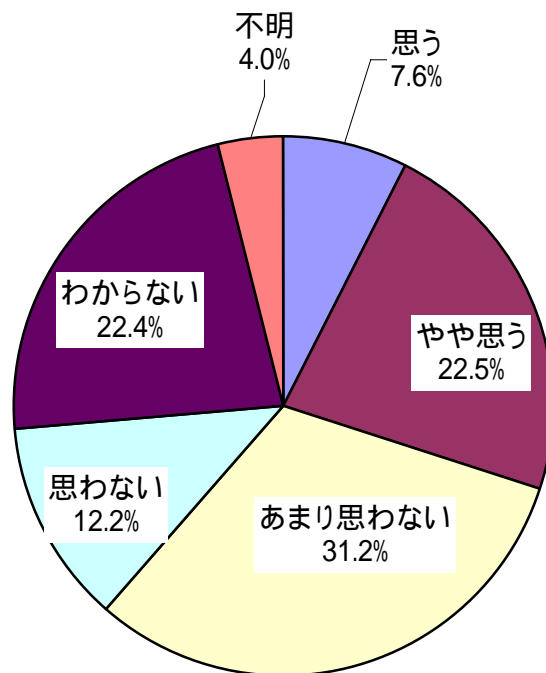


問33

あなたは、市内の歴史・文化遺産が地域の資源として活用されていると思いますか？

- | | | |
|---------|------------|----------|
| 1. 思う | 3. あまり思わない | 5. わからない |
| 2. やや思う | 4. 思わない | |

市内の歴史・文化遺産が地域の資源として活用されていると「思う」及び「やや思う」と答えた人の割合は、30.1%であった。



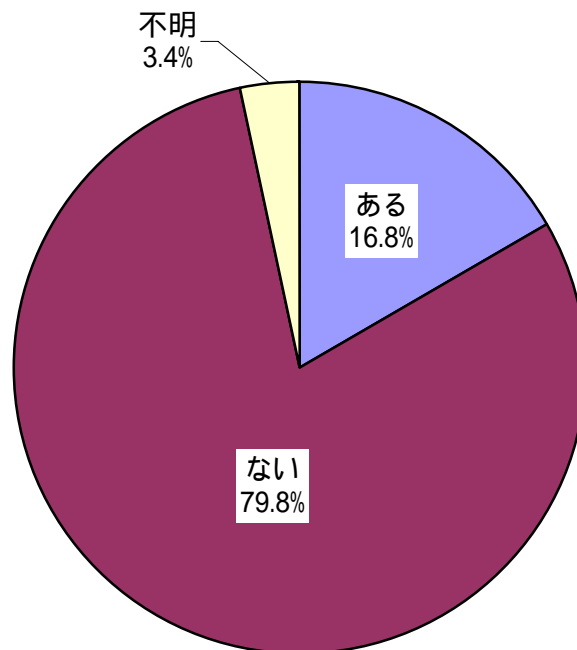
問34

あなたは、過去1年間に行政や民間団体が行う国際交流活動・事業に参加したり、個人で海外に行かれたことがありますか？

1. ある

2. ない

過去1年間に行政や民間団体が行う国際交流活動・事業に参加したり、個人で海外に行ったことが「ある」と答えた人は、16.8%であった。一方、「ない」と答えた人は、79.8%であった。

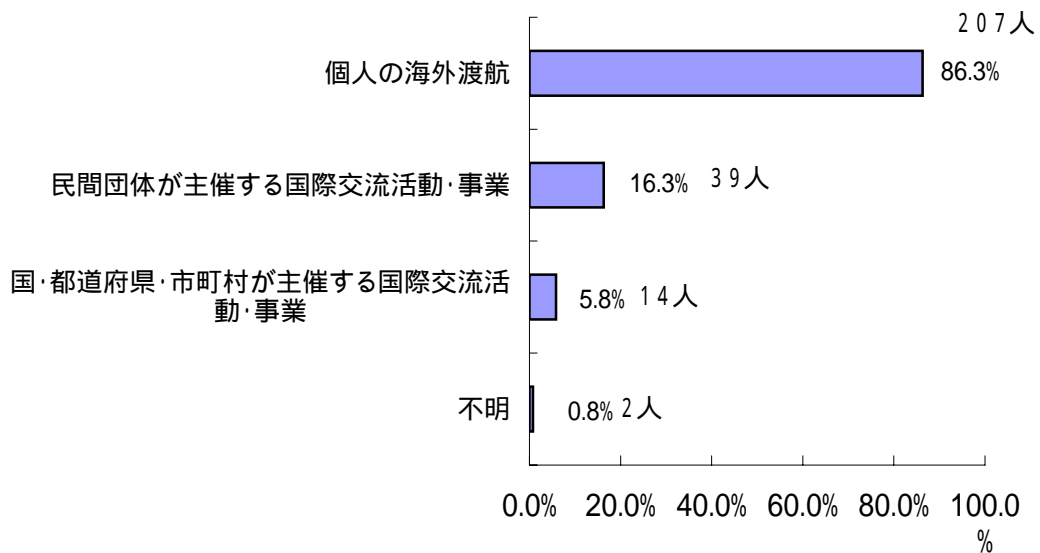


問35

問34で「1. ある」と答えた方に伺います。具体的にどのような活動でしょうか？（複数選択可）

- 1. 国・都道府県・市町村が主催する国際交流活動・事業
- 2. 民間団体が主催する国際交流活動・事業
- 3. 個人の海外渡航（海外旅行・ホームステイ・海外留学・海外駐在・海外出張等）

問34で過去1年間に行政や民間団体が行う国際交流活動・事業に参加したり、個人で海外に行ったことが「ある」と答えた240人のうち、その活動内容の回答として、「個人の海外渡航」と答えた人が86.3%で最も多く、次いで「民間団体が主催する国際交流活動・事業」と答えた人が16.3%であった。



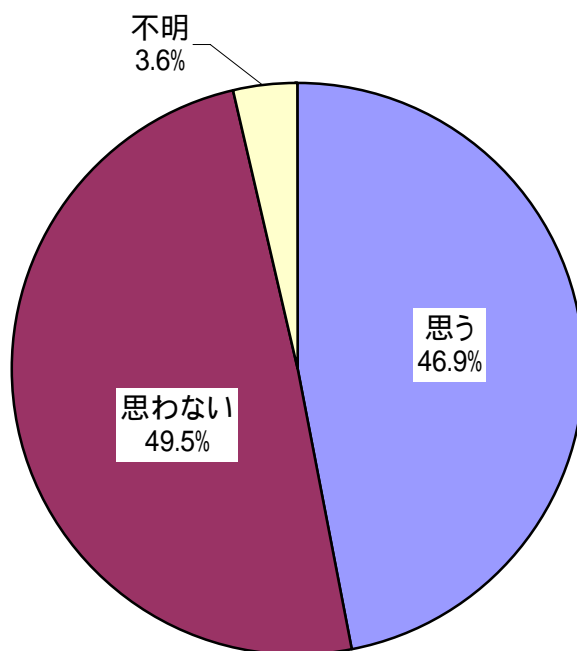
問36

あなたは、今後行政や民間団体が行う国際交流活動・事業に参加したり、個人で海外に行きたいと思いますか？

1. 思う

2. 思わない

今後行政や民間団体が行う国際交流活動・事業に参加したり、個人で海外に行きたいと「思う」と答えた人は、46.9%であった。一方、「思わない」と答えた人は、49.5%であった。



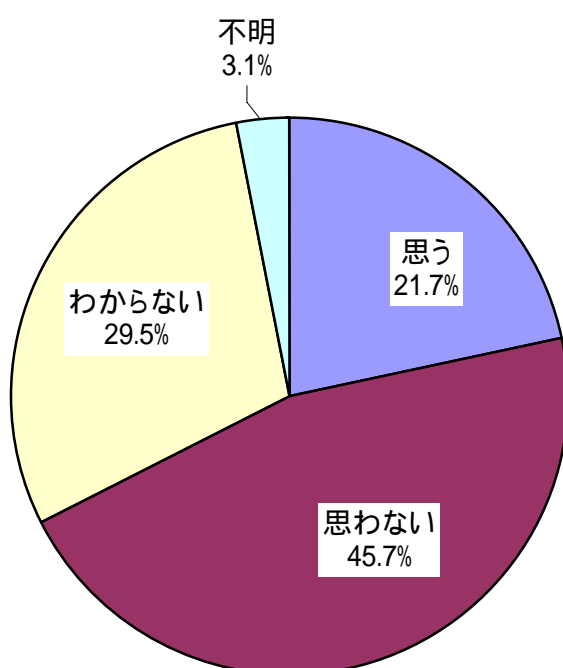
問37 あなたは、男女の役割が平等になっていると思いますか？

1. 思う

2. 思わない

3. わからない

男女の役割が平等になっていると「思う」と答えた人は、21.7%であった。一方、「思わない」と答えた人の割合は、45.7%である。

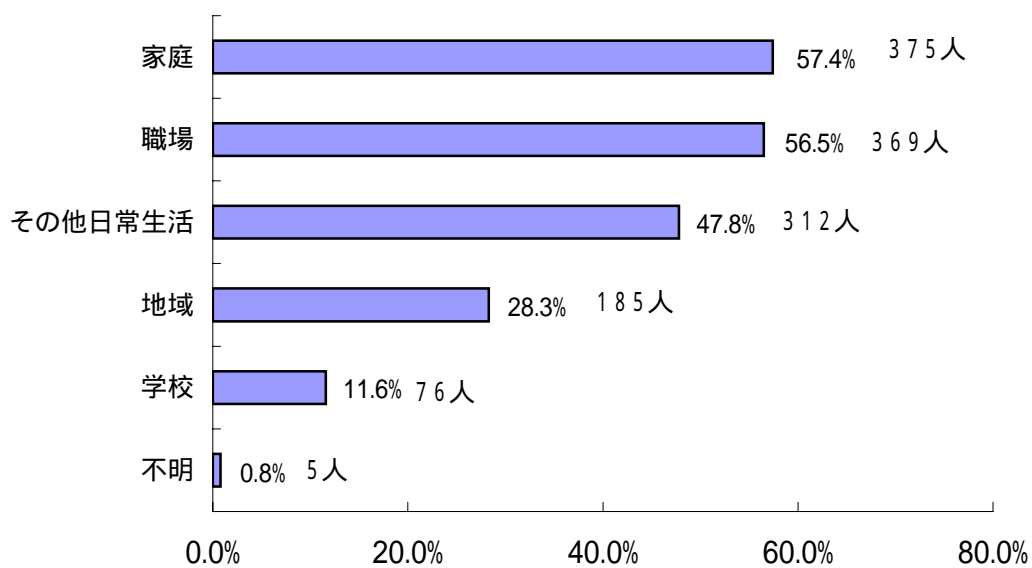


問38

問37で「2. 思わない」と答えた方に伺います。それはどのような分野でそう思われますか？（複数選択可）

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 家庭 | 3. 地域 | 5. その他日常生活 |
| 2. 職場 | 4. 学校 | |

問37で男女の役割が平等になっていると「思わない」と答えた653人のうち、どのような分野でという回答として、「家庭」と答えた人が57.4%で最も多く、次いで「職場」と答えた人が56.5%であった。



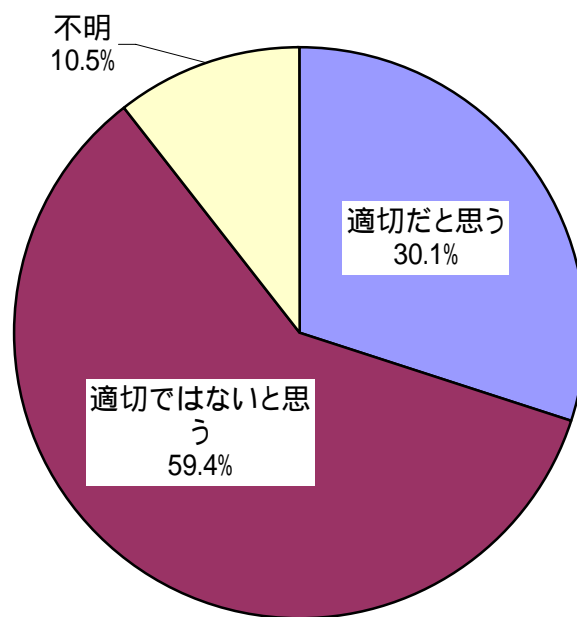
問39

あなたは、様々な社会参画の機会において男女の比率が適切になっていると思いますか？

1. 適切だと思う

2. 適切だと思わない

様々な社会参画の機会において男女の比率が「適切だと思う」と答えた人は、30.1%であった。一方、「適切だと思わない」と答えた人の割合は、59.4%であった。

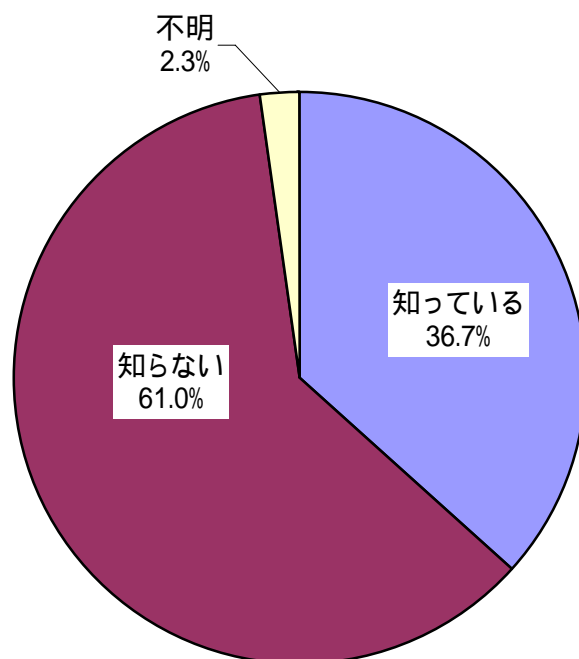


問40 あなたは、国立の平和都市宣言を知っていますか？

1. 知っている

2. 知らない

国立の平和都市宣言を「知っている」と答えた人は、36.7%であった。一方、「知らない」と答えた人は、61.0%であった。



問4 1

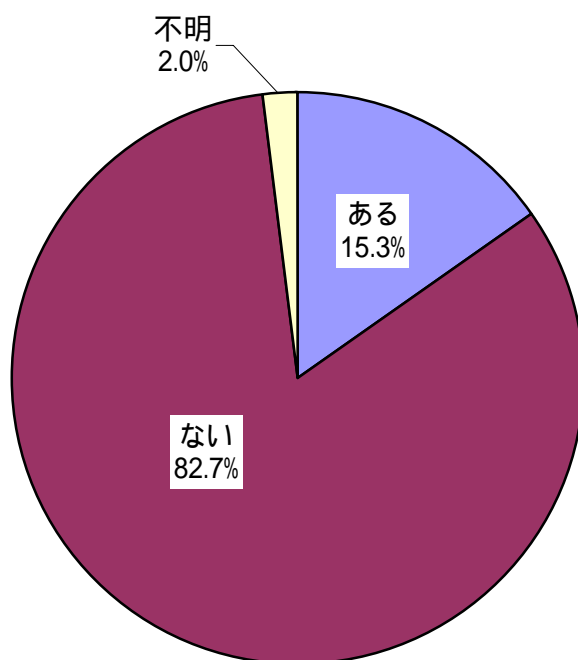
あなたは、過去1年間で市や団体が実施している平和事業やイベントに参加したことがありますか？

平和事業・・・講演、映画会、コンサート、写真展など

1. ある

2. ない

過去1年間で市や団体が実施している平和事業やイベントに参加したことが「ある」と答えた人は、15.3%であった。一方、「ない」と答えた人は、82.7%であった。



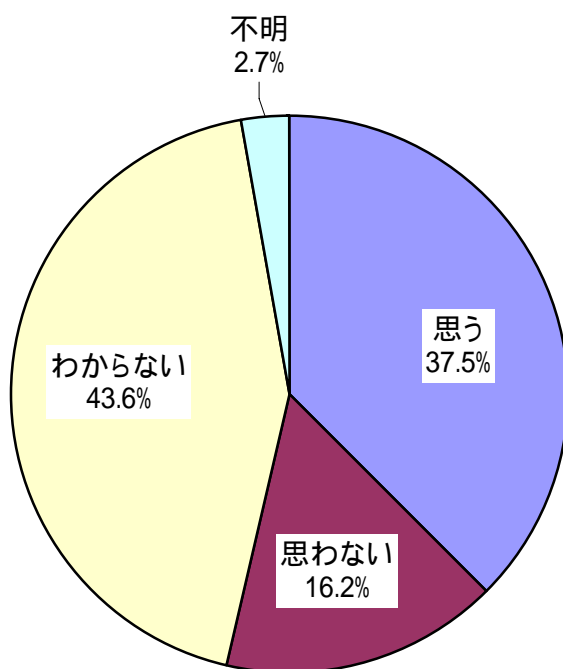
問42 あなたは、あなたとそのまわりで人権が尊重されていると思いますか？

1. 思う

2. 思わない

3. わからない

あなたとそのまわりで人権が尊重されていると「思う」と答えた人は、37.5%であった。一方、「思わない」と答えた人は、16.2%である。



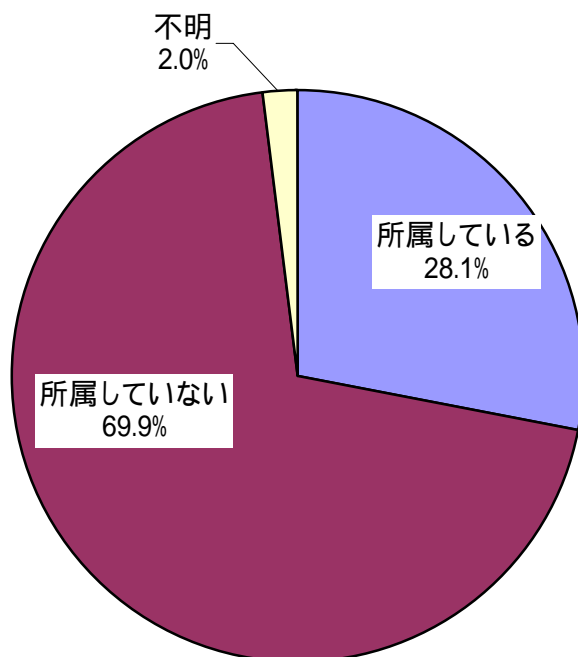
問43

あなたは、何らかのコミュニティに所属していますか？
「コミュニティ」とは、自治会・町内会やNPO，ボランティア団体
など目的をもって社会的責任を果たす開放的な集まりを指します。

1. 所属している

2. 所属していない

何らかのコミュニティに「所属している」と答えた人の割合は、28.1%であった。一方、「所属していない」と答えた人の割合は、69.9%であった。

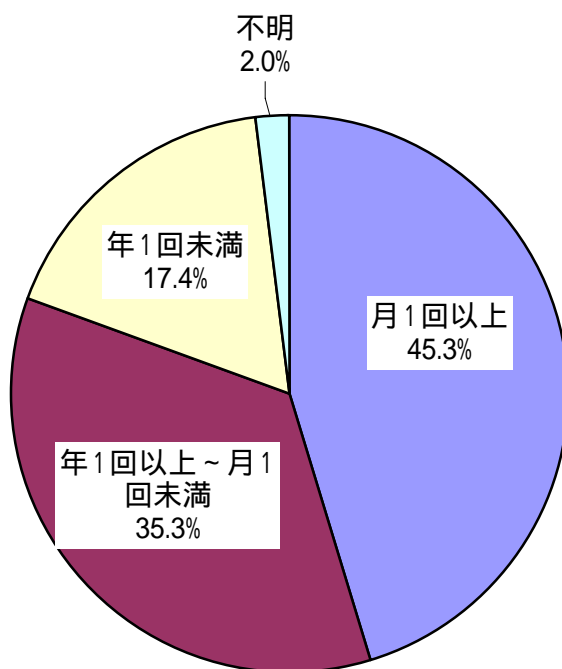


問44

問43で「1.所属している」と答えた方に伺います。どの程度活動されていますか？

1.月1回以上 2.年1回以上～月1回未満 3.年1回未満

問43で何らかのコミュニティに「所属している」と答えた402人のうち、活動の程度の回答として、「月1回以上」と答えた人が45.3%であった。一方、「年1回未満」と答えた人は、17.4%であった。



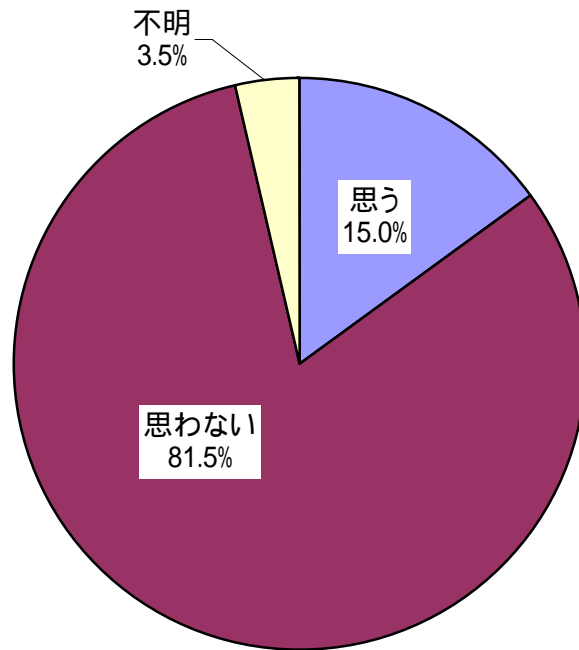
問45

あなたは、地震や災害が起こったときに生命・財産が守られると思いますか？

1. 思う

2. 思わない

地震や災害が起こったときに生命・財産が守られると「思う」と答えた人は、15.0%であった。一方「思わない」と答えた人は、81.5%であった。

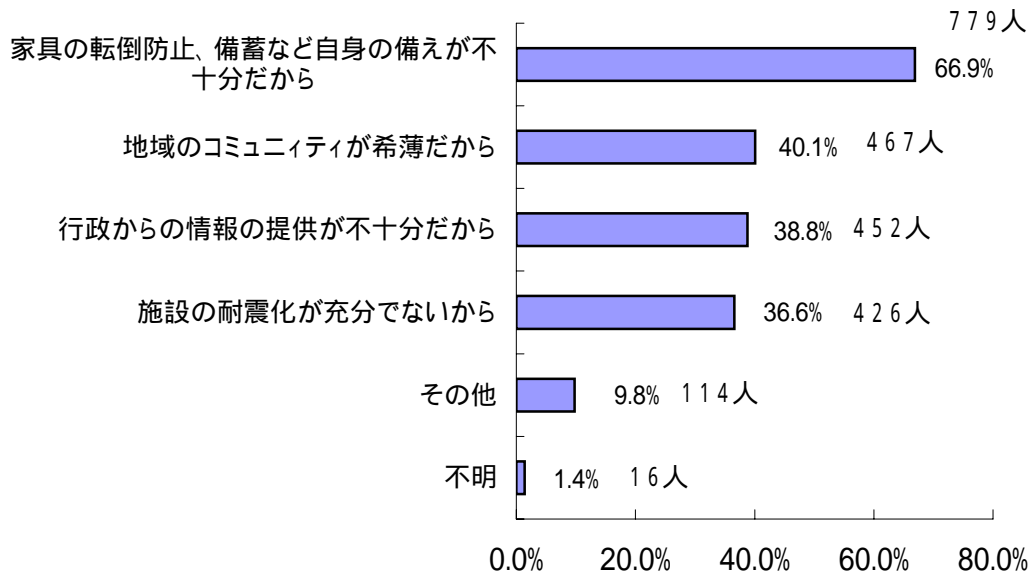


問46

問45で「2. 思わない」と答えた方に伺います。それはなぜですか？
（複数選択可）

1. 施設の耐震化が充分でないから
2. 家具の転倒防止、備蓄など自身の備えが不十分だから
3. 地域のコミュニティが希薄だから
4. 行政からの情報の提供（災害時におけるメール配信、防災無線の呼びかけ、HP、安否情報など）が不十分だから
5. その他

問45で地震や災害が起こったときに生命・財産が守られると「思わない」と答えた1,165人のうち、その理由の回答として、「家具の転倒防止、備蓄など自身の備えが不十分だから」と答えた人が66.9%で最も多く、次いで「地域のコミュニティが希薄だから」と答えた人が40.1%であった。



障害者手帳をお持ちの方に伺います。

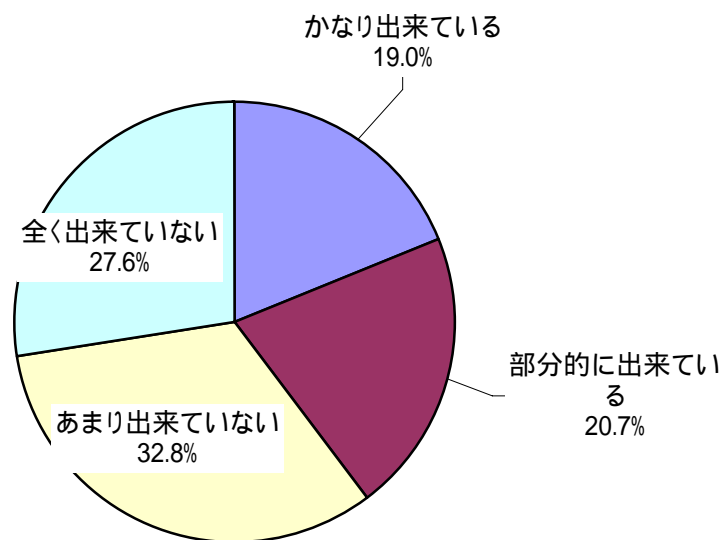
問47

(1) あなたは、社会参加したいときに自分なりの社会参加が出来ますか？

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. かなり出来ている | 2. 部分的に出来ている |
| 3. あまり出来ていない | 4. 全く出来ていない |

障害者手帳をお持ちの方で、社会参加したいときに自分なりの社会参加が「かなり出来ている」及び「部分的に出来ている」と答えた人の割合は、39.7%であった。

* 回答実数58人の内訳



障害者手帳をお持ちの方に伺います。

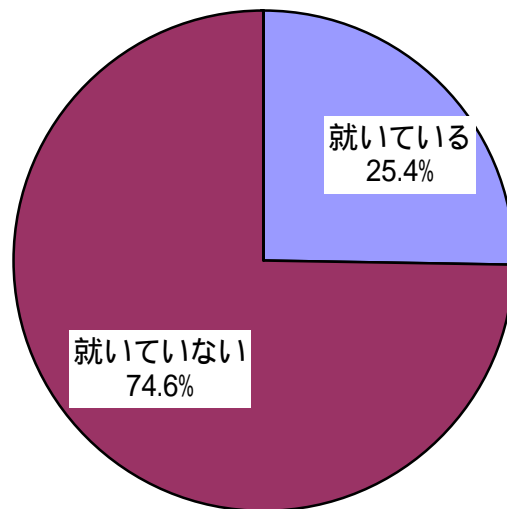
問47 (2) あなたは、何かしら仕事に就いていますか？

1. 就いている

2. 就いていない

障害者手帳をお持ちの方で、何かしら仕事に「就いている」と答えた人は、25.4%であった。一方、「就いていない」と答えた人は、74.6%であった。

* 回答実数67人の内訳



障害者手帳をお持ちの方に伺います。

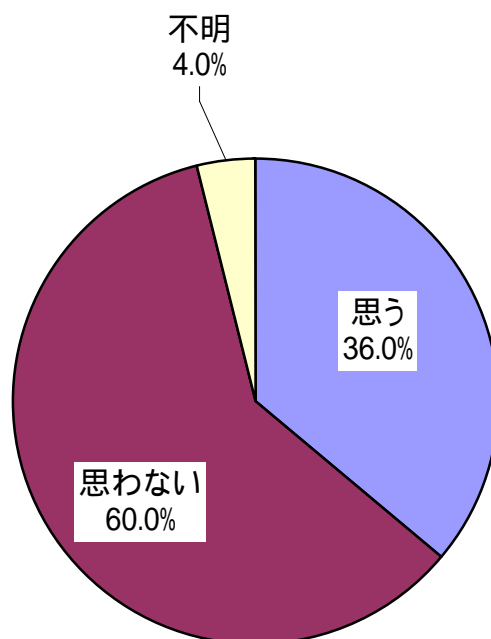
問47

(3) 前問で「2. 就いていない」と答えた方に伺います。あなたは、働きたいと思いますか？

1. 思う

2. 思わない

問47(2) 何かしら仕事に「就いていない」と回答した50人のうち、働きたい「思う」と答えた人は、36.0%であった。一方、「思わない」と答えた人は、60.0%であった。



外国人の方に伺います。

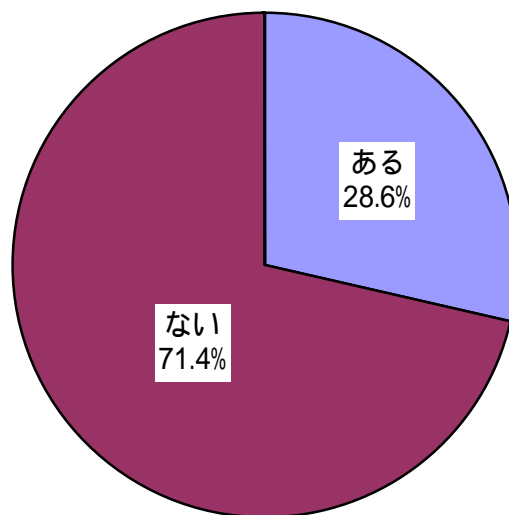
問48 (1) あなたは、日常生活で何か困ることはありますか？

1. ある

2. ない

外国人の方で、日常生活で何か困ることが「ある」と答えた人は、28.6%であった。一方、「ない」と答えた人は、71.4%であった。

* 回答実数14人の内訳



(2) 前問で「1. ある」と答えた方に伺います。どのようなことでお困りでしょうか？(複数選択可)

問48 具体的な内容							
全 体	日本の生活習慣がわからない	公共サービスの利用方法がわからない	病気のと き言葉が通じない	職場の問題	子どもの教育	相談相手がいない	その他
4	1	3	2	1	1	1	0

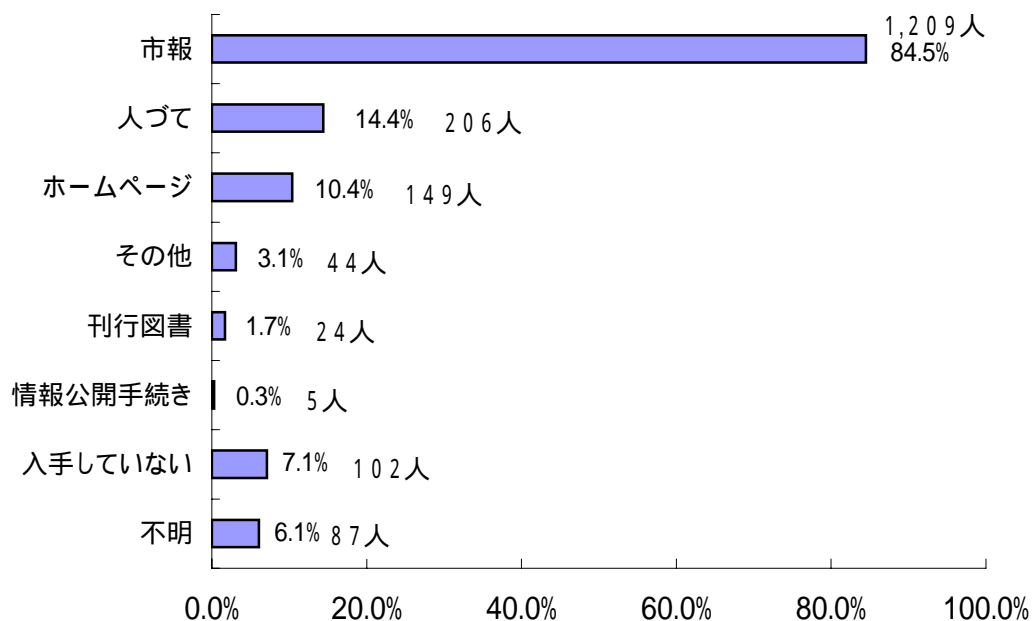
市政について

問 4 9

あなたは、何によって市政情報を得ていますか？（複数選択可）
 「市政情報」とは、公文書（財政状況、予算・決算等）、報告書、会議録、会議録音テープ、生活便利帳、イベント情報などを指します。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 . 市報 | 5 . 人づて |
| 2 . ホームページ | 6 . その他 |
| 3 . 刊行図書 | 7 . 入手していない |
| 4 . 情報公開手続き | |

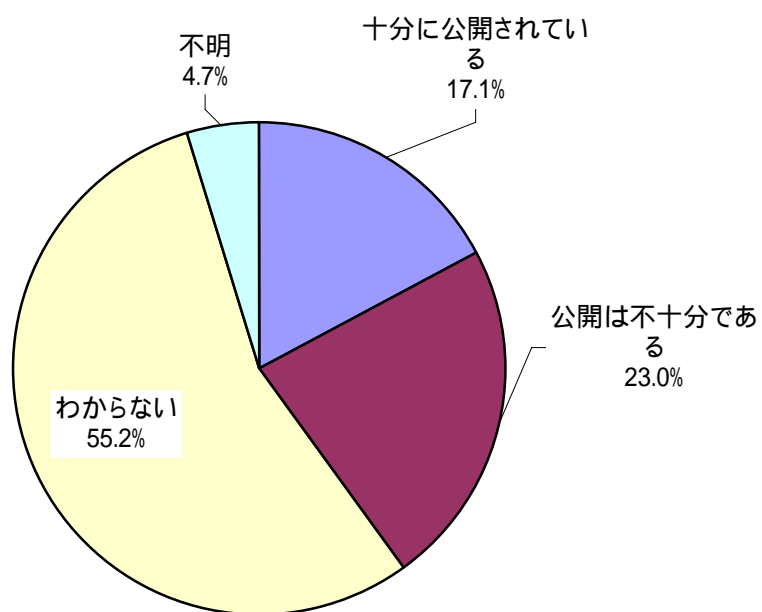
市政情報を得る手段として「市報」と答えた人が66.9%で最も多く、次いで「人づて」と答えた人が14.4%、「入手していない」と答えた人が7.1%であった。



問50 あなたは、入手したい市政情報が十分に公開されていると思いますか？

1.十分に公開されている 2.公開は不十分である 3.わからない

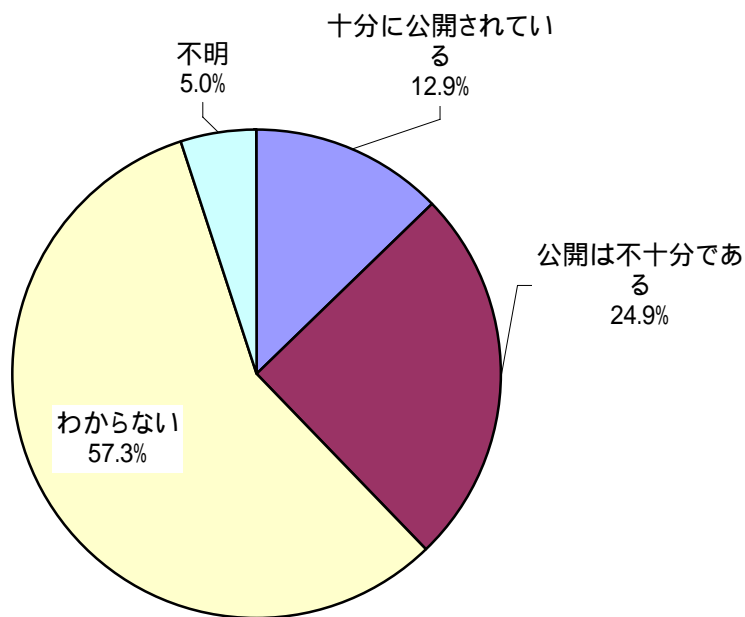
入手したい市政情報が「十分に公開されている」と答えた人は、17.1%であった。一方、「公開は不十分である」と答えた人は、23.0%であった。なお、「わからない」と答えた人が55.2%であった。



問5 1 あなたは、議会に関する情報が十分に公開されていると思いますか？

1 . 十分に公開されている 2 . 公開は不十分である 3 . わからない

議会に関する情報が「十分に公開されている」と答えた人は、12.9%であった。一方、「公開は不十分である」と答えた人は、24.9%であった。なお、「わからない」と答えた市民の割合が57.3%あった。



問52

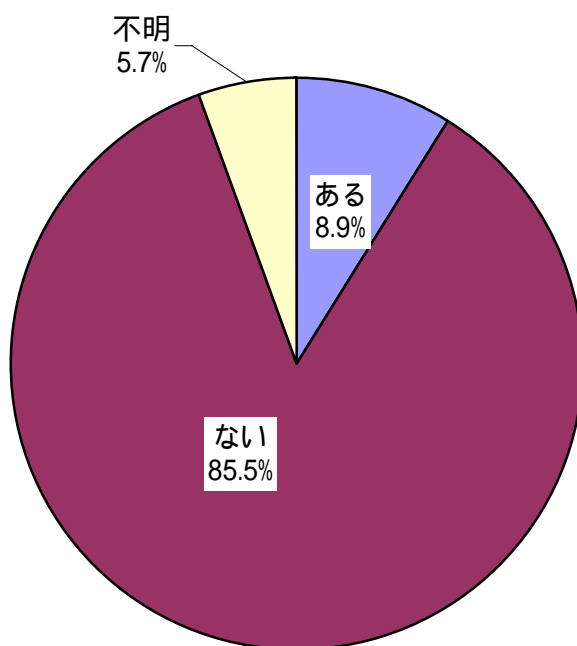
あなたは、今まで市の事業計画策定等の過程に参画したことがありますか？

「市の事業計画策定などの過程に参画」とは、審議会、ワーキンググループ、パブリックコメント、意見を聞く会、説明会、懇談会、附属機関、わくわく塾などに参画したことを指します。

1. ある

2. ない

今まで市の事業計画策定等の過程に参画したことが「ある」と答えた人は、8.9%であった。一方、「ない」と答えた人は、85.5%であった。



問53

あなたは、行政との協働事業に参加したことがありますか？
「協働」とは、NPO、市民、企業、行政等が暮らしやすいまちを共に目指して、相互の役割と責任のもと、お互いの特性をいかし、対等な立場で協力することです。

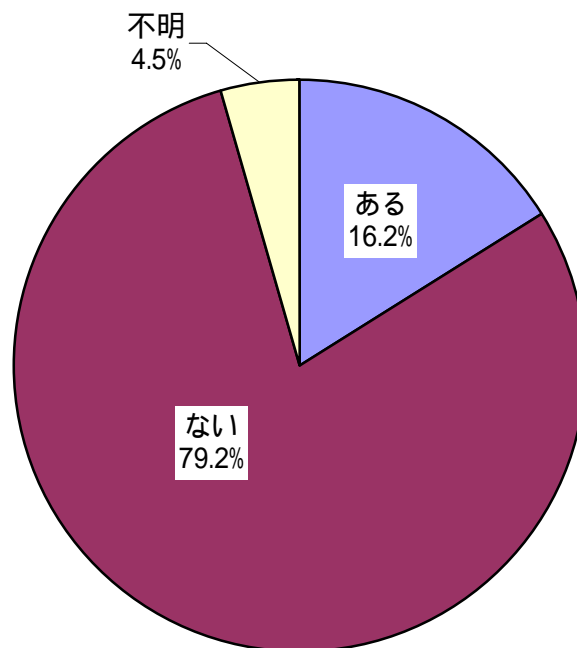
【例】

行政の計画立案に伴う懇談会やワークショップ、事業実施への参加
市民まつり、さくらフェスティバルなど市が後援しているイベントや
環境フェスタなど市と共催しているイベントの実行委員会への参加
行政からの委託や助成等を受ける（NPO等による）事業への参加
自治会やサークル、企業などにおいて行われる公共性の高い事業への参加

1. ある

2. ない

行政との協働事業に参加したことが「ある」と答えた人は、16.2%であった。一方、「ない」と答えた人は、79.2%であった。

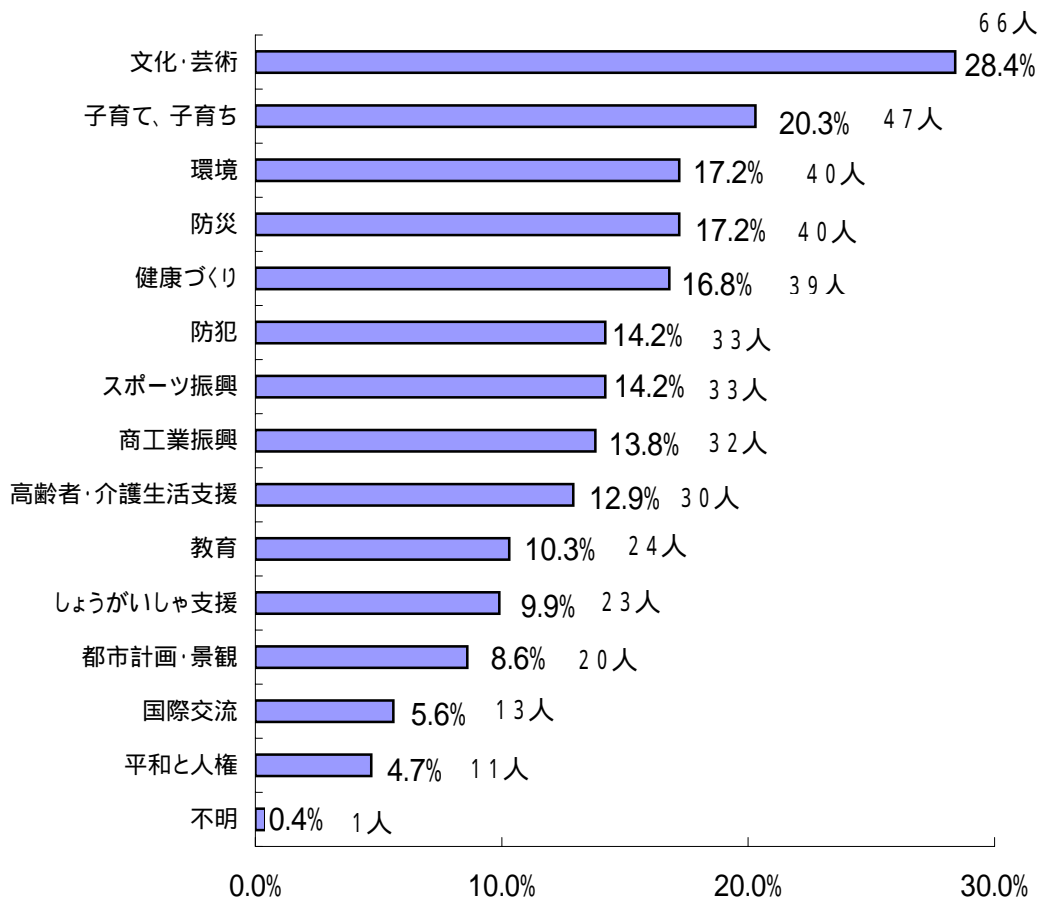


問5 4

問5 3で「1. ある」と答えた方に伺います。あなたはどのような協働事業に参加しましたか？（複数選択可）

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 文化・芸術 | 8. 防犯 |
| 2. 教育 | 9. 商工業振興 |
| 3. 子育て、子育て | 10. しょうがいしゃ支援 |
| 4. 高齢者・介護生活支援 | 11. スポーツ振興 |
| 5. 環境 | 12. 健康づくり |
| 6. 防災 | 13. 平和と人権 |
| 7. 都市計画・景観 | 14. 国際交流 |

問5 3で行政との協働事業に参加したことが「ある」と答えた232人のうち、どのような分野の協働事業に参加したかの回答として、「文化・芸術」と答えた人が28.4%で最も多く、次いで「子育て、子育て」と答えた人が20.3%であった。



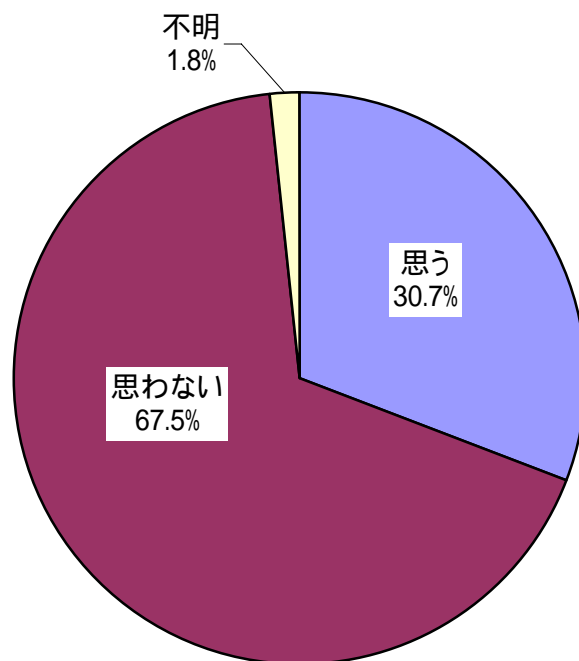
問55

問53で「2.ない」と答えた方に伺います。今後行政との協働事業に参加したいと思えますか？

1. 思う

2. 思わない

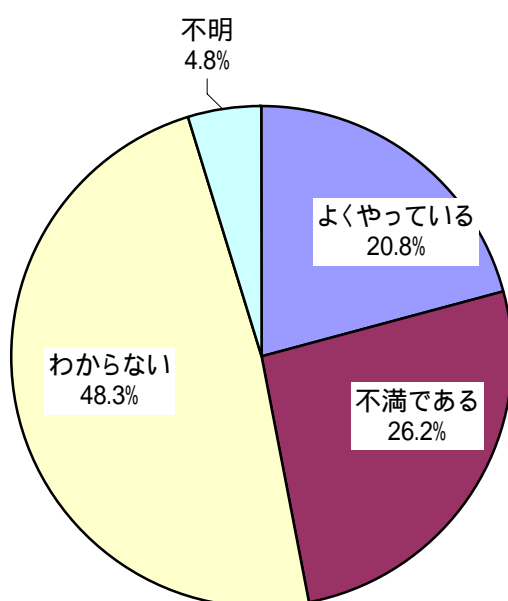
問53で行政との協働事業に参加したことが「ない」と答えた1,133人のうち、今後行政との協働事業に参加したいと「思う」と答えた人は30.7%であった。一方、「思わない」と答えた人は、67.5%であった。



問56 あなたは、市の組織運営や職員の仕事をどう思いますか？

1. よくやっている 2. 不満である 3. わからない

市の組織運営や職員の仕事ぶりについて「よくやっている」と答えた人は、20.8%であった。一方、「不満である」と答えた人は、26.2%であった。なお、「わからない」と答えた人が48.3%あった。

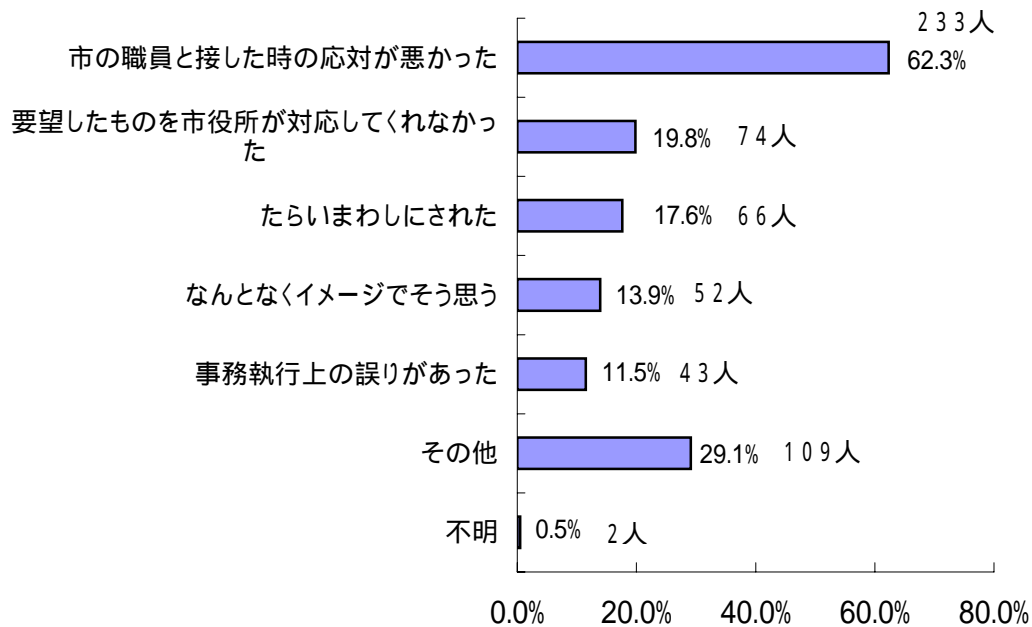


問57

問56で「2. 不満である」と答えた方に伺います。それはどんな点でそう感じますか？（複数選択可）

1. 要望したものを市役所が対応してくれなかった
2. 市の職員と接した時の対応が悪かった
3. 事務執行上の誤りがあった
4. たらいまわしにされた
5. なんとなくイメージでそう思う
6. その他

問56で市の組織運営や職員の仕事ぶりについて「不満である」と答えた374人のうち、その理由の回答として、「市の職員と接した時の対応が悪かった」と答えた人が62.3%で最も多く、次いで「要望したものを市役所が対応してくれなかった」と答えた人が19.8%であった



問60

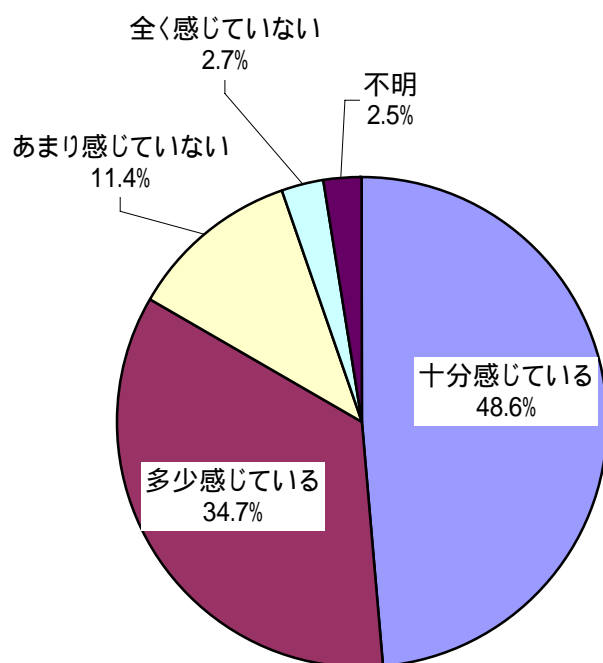
(1) 問59で「6.65～69歳、7.70歳以上」と答えた方に伺います。あなたは、どの程度生きがいを感じていますか？

「生きがいを感じる」とは例えば、家族との団らん、友人や知人と食事・雑談、仕事、社会奉仕や地域活動、趣味やスポーツなどで喜びや楽しみを感じることを指します。

1. 十分感じている
2. 多少感じている

3. あまり感じていない
4. 全く感じていない

問59の回答者で65歳以上の方である438人のうち、生きがいについて「十分感じている」及び「多少感じている」と答えた人の割合は、83.3%であった。

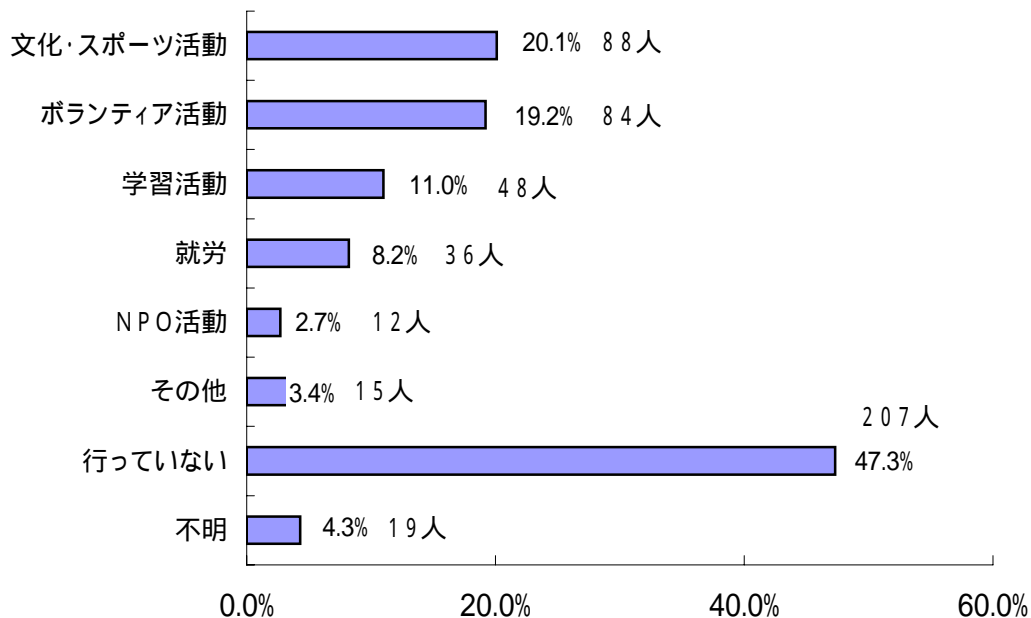


問60

(2) 問59で「6. 65～69歳、7. 70歳以上」と答えた方に伺います。あなたは、過去1年間に何らかの社会参加活動を行ったことがありますか？

- | | |
|----------------------|-----------|
| 1. 就労 | 5. 学習活動 |
| 2. NPO活動 | 6. その他 |
| 3. ボランティア活動(自治会参加含む) | 7. 行っていない |
| 4. 文化・スポーツ活動 | |

問59の回答者で65歳以上の方である438人のうち、過去1年間に
行った社会参加活動の内容の回答として、「文化・スポーツ活動」と答
えた人が20.1%で最も多く、次いで「ボランティア活動(自治会参加
含む)」と答えた人が19.2%、「行っていない」と答えた人は、4
7.3%であった。



問62

問61で「3.親と子の二世帯(18歳未満の子がいる)、若しくは5.親と子と孫の三世帯(18歳未満の子がいる)」と答えた方に伺います。あなたは、子どもの成長に関して悩みや不安を抱えていますか？

1. はい

2. いいえ

18歳未満の子どもがいるご家族構成であると回答した351人のうち、子どもの成長に関して悩みや不安を抱えていると答えた人は57.5%であった。一方、悩みや不安を抱えていないと答えた人は、40.5%であった。

